京城日報
印刷人 小川三之介

四月二十三日夕刊 (明夕併せて八頁)

◇對獨條約交附
思ひ出多きヴ宮殿
調印當日の光景如何に壯麗ぞ

巴里來電＝某據ある報道に依れば講和條約は復活祭(四月二十日)の週中に獨逸講和委員に交附せらるべく場所はヴエルサイユに非ずトレアノンなりと其の際獨逸委員は一定の期間を與へられ夫れより調印の爲めヴエルサイユに赴くべし講和條約調印の日ヴエルサイユにては歷史的記念の噴水を使用し花床は數種の花を以て美麗に飾り大樂隊の演奏あるべく巴里に於ても亦大觀兵式行はるべしヴエルサイユの鏡の間は一千八百七十一年獨逸皇帝ウイルヘルム第一世が獨逸帝國の宣言を爲したる所なるが講和條約調印の場所としては餘りに狹隘なれば今回世界より集まれる新聞特派員の宿所に當てらるべく尙講和條約調印に用ひらるゝ記念のペン先は永久に保存せらるべしヴエルサイユに於ける獨逸委員の會議事項は極めて簡單にして二日間も繼續することは無からんと察せらる(倫敦電報)

◇ウ氏牧野男訪問
佛國政界の視聽を集む
ウイルソン氏の牧野男訪問は佛國政界の視聽を集めたり尙米國は前獨帝に對する司法的追窮に反對し日本に米國の主張を支持せん事を求めたりウイルソン氏の牧野男訪問は重要なる政治的意義ありしとべし(巴里電報)

◇日本功績賞讚
佛國哲學者ベルグソン氏は戰時日本海軍の功績を賞讚する爲め四月廿二日巴里大學に西園寺侯を主賓として招待し盛大なる宴會を催すべし(巴里電報)

◇最高會議と日支問題
支那委員參加如何
日支問題は近く五大國の最高會議の討議に上る可く日本は直接利害關係あるを以て討議に參加するは勿論なり唯支那委員を參加せしむ可きか否やに就きては一の問題にて目下參加せしめざる方針なりとの意見多數を占め居れり(巴里電報)

◇日本態度强硬
山東省問題主張
日支問題に對する日本全權委員の態度は極めて强硬にて日本委員は飽く迄も正當なる權利を主張するを怠らず而して對獨講和條約中山東省の獨逸租借權を日本に讓與せしめ日本は自發的に之を支那に還附する規定を設くる事を主張するに決せり(巴里電報)

◇米國二問題注目
華盛頓來電＝日本は講和會議より脫退すべしと威嚇したりとの說あり又日米間に幾多の問題ある折柄石井大使が東京に歸還すべしと發表せられたる爲め一般世人の注目を惹き居れり(紐育電報)

◇伊過激思想蔓延
＝暴動各地に起る＝
倫敦來電＝露國過激派の運動伊太利に迄延び形勢危險なりとの報ありチウリン市に於ては同盟罷業起らんとする形勢あり政府は軍隊を駐屯せしめ又自由黨は伊太利人民に對し露國の過激派思想に感染せざる樣戒告せり(羅馬電報)

◇伊國公報に據れば其後暴動各地に波及し戒嚴令の範圍擴大されたり(柔港電報)

◇ド府戰鬪惹起
ドレスデン(サクソニヤの首府)にては陸軍大臣ノイリン氏の殺害に就き激烈なる戰鬪を惹起し伯林よりは過激派を抑壓する爲めドレスデンに軍隊を派遣せり(柔港電報)

◇アムリツアール暴動熾烈
アムリツアール(印度カシミア地方)(印度商工業要地)にて歐洲人五名殺害され暴動は市內各銀行に闖入して掠奪を爲し建物を燒棄し尙同盟銀行のトムソン氏は短銃にて射殺されたり(印度ラホール來電)

◇西班牙內閣組織
西班牙首相ロマノネス伯辭職しモーラレ氏內閣を組織せり(柔港電報)

◇膠州灣問題將來
膠州灣租借地を一先づ日本に交附するに就ては英佛伊米諸國委員に於ても異議なく日本が之れを支那に還附する條件は一應日本委員より獨逸植民地審査委員會に提示する事となるらんも或る點までは右委員會の容喙を受くるやも知れざる模樣なり(北京電報)

◇兩市獨租界審査
天津漢口其他獨逸租界は殖民地委員會に於て其處分方法を審査中なるがこれ等は支那政府の希望を容れ支那に回收せしむることとなるべし(北京電報)

◇津浦鐵道と日英
津浦鐵道は英國之れを繼承せんとの希望あるも日本は山東鐵道との運輸郵便電信の連絡條件を附し之れを支那に回收せしめんとの意向なりと(北京電報)

◇山東鐵道處分
山東鐵道は一旦日本に回收の上山東鐵道協約により支那と協議處分すべし(北京電報)

◇總督府官制改正
廿二日の閣議にて朝鮮總督府官制中改正の件決定されたり(東京特電)

◇松平恒雄氏歸京
浦鹽派遣軍總司令部附政務部長松平恒雄氏は二十一日夜歸京二十二日朝外務省に內田外相を訪ひ西伯利鐵道管理に關する詳細の報告を爲せり因に同氏は當分滯在の豫定なりと(東京特電)

◇長野八十聯隊長
第二十師八十聯隊長長野大佐は副官杉山大尉を隨へ守備狀況視察の爲め二十三日午前十一時群山驛着驛頭には群山駐屯軍隊在鄕軍人會外官民多數の出迎ありたり(群山特電)

◎對獨媾和會議の問題
某外交通談
對獨媾和會議に於て議せらるべき問題の數多ある中に就て賠償問題は……る」といふ風に、

▲事件其物を確定し且つ讓決し後充分計算上の調査をするやうにでもしなければ、今遽に計算することは困難である何故なれば佛國や白國の如きは、あれ程の廣き土地が五年の長き間も蹂躙されて居たからである或は戶主の死せるものあり、或は戰死せるものあり行方不明となれるもあり又破壞され燒却されし建築物其他のもの等に至りても調査することになれば、事實上容易に其の數字を擧ぐることは困難といはなければならぬ、故に前記の如く其の賠償すべき物件を定めて後に爲すことが最も

▲適當な事であるが如く想像される」又此の說が現在成立してゐるのでは無いかと思はれる、而も此の後に調査され纏るも直ちに獨逸が承認するや否や其れは今茲に知るを得ぬけれど」此等の點に就ては充分の協調が保たれることであらうと思はれる。而して此賠償の期限は各國別に或は十年或は二十年三十年といふ風に定められなければならぬ。(東京支局)

◎內地へドシ〳〵鮮米を
移出して貰ひたい＝村野代議士談
別報の如く政友會總務村野常右衞門氏は鮮滿視察の途次二十二日朝入城、朝鮮ホテルに投宿した。氏は語る『朝鮮は今度が始めてで明治三十九年京釜線開通式に來損つて以來つい來る機會がなかつた。車中から見ただけで未だ何んの感想も湧かないが畑地に植ゑた麥を見ても農事改良の餘地が十分有ることが分かる。內地は昨年の米騷動以來俄に食糧問題が喧しく論議されるやうになつたが、食糧問題の根本的解決を見ない以上米騷動は年々起こらないともかぎらぬ。朝鮮は土地調査の結果收穫反八斗餘にしか當たらないといふから未だ〳〵仲々前途があるドシ〳〵開墾並に增收を圖つて內地に米を移出して貰はねばならぬ內地は每年の人口增加七十萬人に對する食糧米供給の途が付かぬ開墾會社補給案は議會終の日に提出され審議の時間乏しきと說明不充分の爲め終に否決されたが此の會社の如きは朝鮮滿洲に必要で外に邦人を移殖せしむる樣に導かねばならぬと考へて居る』と氏は廿五日朝北行奉天、長春、哈爾賓を見、大連に下り北京より天津濟南を經て、靑島に出で五月下旬東京歸著の豫定であるさうである。

◎朝鮮親族相續法起案に就て
小田中樞院書記官談
司法省に於て朝鮮親族法並に相續法の起案に着手せりとの東電に付き小田中樞院書記官に質せしに氏は曰く總督府にては

▲朝鮮民事令及び朝鮮民籍法の改正に着手し昨年來委員を設け審査中なることは公知の事實にして國分司法部長官を委員長とし自分も委員の一人として之に參與せるが司法省に於て特に朝鮮人の親族、相續に關する法令を起案するが如きことは萬なかるべし元來朝鮮の法令は總督府に於て立案し總督の命令を以て公布するものにして司法省の關係すべきものに非ず殊に朝鮮人の親族、相續の如きは從來の慣習あり現在民事令に於ても

▲民法の規定に依らず之を慣習に一任せる次第なるを以て內地に於て之が成文法の起案を爲すが如きは實際不可能のことなるべし要するに此の問題は民事令の改正と離るべからざるものにして民事令改正の曉如何なる程度に於て民法の統一を見るかは自ら別問題なり又其理由が電文の如く犯罪の防止に在らば刑事法令の制定なるべく從令刑事法令の制定なりとするも其の起案は司法部に於てすべきものなり

◎簡易氣象觀測規則改正
二十四日府令を以て朝鮮總督府簡易氣象觀測規則中改正の件を發布し卽日より施行さるべきが右は大正八年度に於て簡易氣象觀測を開始すべき二十八個所の豫定中變更指定に伴ふ改正なりと

◎氣象觀測個所
今年度に於て氣象觀測を開始すべき豫定個所は左記二十八個所にして何れも七月一日より觀測を開始すべく二十四日告示さるべし

外交論の緊張と當地の政情
在京 吐峰生

◇外交問題に對する國論の緊張は、原內閣に對する一脅威となれり、政府は日夜之れが對策に餘念無き有樣に候。朝鮮の暴動漸く鎮定して內地の輿論沸騰し始めたるは奇しき對照也、日本も流石に世界の紛局に超然たる能はざる地位に進みつゝあり。

◇朝鮮の暴動は暫く措き、當地に緊張しつゝある外交論には相當の理由あり、原內閣の懊惱亦同情に値せざるを得ず候。記者は外交問題が內政問題に絡み、政局の前途に意外の變象を展出せざるかを慮る一人也、上下一段の注意を拂はずんばあるべからず。

◇外交問責の第一は言ふ迄も無く人種問題也、政府が敢て提出の時機を失し當初の努力國民を滿足せしむる程度に達せざるは非難の繫る所以也。然れども之れを以て罪を政府並に全權委員にのみ歸するは當らず、寧ろ國民に在り、國論の軟弱と國力の不十分とが終に今日の結果を招來したるものと解せざる可らず候、吾人は人種問題の失敗に就て政府及び全權を責むるに先だち、先づ輿論の努力を指摘し、國民自覺の不十分を痛感せざる能はず候。

◇外交問責の第二は對支外交の問題に候。然れども是れ亦上下の反省を要する問題に候。原內閣の對支外交は一般輿論の歡迎したる所にして、正面の反對黨たる憲政會と雖も、夙に信任狀を呈出せる所也、然るに今に至つて異存を唱ふるは、自己の不覺を表白するものにして其愚や及ぶべからず。

◇故に吾人は當時の論議に左袒する能はず、未だ材料の具體的なる外交政策が、同時に、論理の合理性ならざるを認め、論者の注意を喚起せざる能はず候。如何に策略を生命とする政治家とても、外交問題の問責に於ては今少しく用意の愼重なるを要す。

◇然れども以上は世上の俗論に對する吾人の忠告のみ、之を以て政府の外交方策を是認し、滿腹の賛成を志する者と做すは誤解も甚だし。實は原內閣の外交を批評し得るもの、獨り吾人あるのみ、夙に對支外交の誤謬を指摘し、講和對策の不用意を難じたる吾人にあらざれば原內閣の外交を批判するの資格無し。記者は此意味に於て世上の俗論に左袒せざるのみ。

◇政友會少壯團が本日外交問題協議會を開き、內閣の更迭を決議せるは其勇氣を多とすべきも、加藤總裁が議會に於て沈默を守り、又徐に現內閣の對支外交を容認したる以上、世上に强烈の刺戟を與へざるは當然ならん。況んや政府が今日の外交行詰まりが前々內閣の餘殃也と指摘するに於てをや。

◇故に憲政會の運動其者の効果は微弱なるべしと雖も、一般識者の腦裏には外交不安の感情を抑ふる事深刻なるを以て、外交問責の聲は漸次緊張して、當地の政情を刺戟するは疑ひを容れず、原內閣は之が防止を試むべく、多大の努力を要するは勿論に候。記者は當地政情の變調に就ては今後屢報道の機會あるを信じ、先づ其概要を陳るに止めんと欲す(四月十九日)

京畿道、咸▲忠北永同▲忠南保寧、唐津▲全北井邑▲全南麗水、高興、莞島、珍島▲慶北永川、醴泉島▲慶南統營、咸陽▲黃海延白、殷栗▲平南、順川、安州▲平北新義州、鐵山▲江原伊川、麟蹄、平昌、橫城、三陟▲咸南洪原、三水▲咸北吉州

◎辭令
四月二十一日附

任總督府警視(八等) 總督府警部 鈴木兵作

總督府屬 栗岩發一

任總督府裁判所書記長(七等) 補高等法院書記長 總督府判事 高橋吉三郎

敍高等官五等 京城地方法院 總督府判事 高橋吉三郎

退職を命ず 臨時土地調査局事務官

◎鮮銀店長異動
朝鮮銀行にては東京支店助役酒卷太一氏米國出張の結果左の如く店長の異動を行ひたり

東京支店助役 安東縣支店長 木村久雄

安東縣支店長 群山支店長 泉末治

群山支店長 木浦支店長 西山喜久平

木浦支店長 營業局勤務 丸山正雄

◎適材を選べ
範圍局限の要なし 某銀行家談
仁川取引所の監理案成り新に近く經營を開始する段取りに進みつゝあるは予等の祝意を表するに吝ならざる所なるがその經營主腦者の人選は事極めて重大にして取引所前途の運命一に之れに懸れりと云ふも不可なし此際世上より適任と目せらるるものに就任の意なく自ら野心ある者に面白からざる事情ありとすれば之れを內地の斯業に精通せる人に求むるを可とすべし仁川取引所の經營者が必らずしも仁川京城の人ならざるべからざる理由は決して存せず寧ろ汎く天下に適材を求むるを有利とするなり又土着者には因緣の附き易き事あり何等の關係情實なき新しき人物を網羅するは取引所前途のために予等の主張せんとする所たり又相成るべくば專任者をよしとす予輩は此點に於て當局並に當業者の注意を喚起す

◎京城府協議會
京城府協議會は來る廿六日府廳に開催すべく八年度歲出入豫算案其の他二三の協議事項を協議すべしと

◎松永長官出張
松永京畿道長官は罹災民救濟狀況視察の爲め廿三日山內地方主任を隨へ水原郡に出張したり

◎村野代議士訪府
二十二日夜入城したる代議士村野常右衞門氏は二十三日朝牧山代議士の案內にて總督府に長谷川總督山縣政務總監を訪問し入京の挨拶を爲したるが辭去後林總督府事務官の案內にて昌德宮秘苑を始め市內各所を視察したり

◎石塚總裁動靜
東拓總裁石塚英藏氏は二十三日午前中訪客に接し午後稻葉雲雀津田氏邸を訪ひ更に訪客を引き夜は總督邸の晚餐會に列し二十四日午前十時南大門驛發列車にて歸東すべし

◎副總裁元山行
嘉納鮮銀副總裁は水越秘書役帶同二十三日午前七時南大門驛發元山に向へり尙ほ前號に總裁元山行の如く報ぜしも誤傳なりしと

北米より(四)
林總督府事務官書信

◎此地方はシャトルの繁華なる市中とは半哩以上も隔たり居り候へ共グレート、ノーザン鐵道の線に近く內地との連絡致居り候附近一體木造棧橋を以て埋め如何に木材豐富なりとて餘りに勿體なき心地致候る由に聞き及び候繁華なる市街地附近の海岸一帶は無數の私設ドック及び棧橋有之候へ共此等は單に歐洲艦船の繫留するのみにて棧橋上に上屋の設備を見ず其の外倉庫なるものは全然無之凡て貨物は船と汽車との直接積卸にて當港の貿易は全然通過貿易に有之候

◎未だ數字は取調べ居らず出帆前に單に豫想を聞きたるに過ぎざれ共當地にて承はれば已に桑港の對外貿易を凌ぎ米國にては紐育に次ぐの貿易額を示し居る由にて其主たる商品は穀物と木材の由に候三井取扱に係る油は莫大なるものにて取引高も多かりし年は年六千萬弗に上り爲めに三井は油槽を設置し精製及び罐詰にて輸入したる大豆油を當港に蓄積致居り候

◎近來米國政府にて內國産椰子油の使用を當業者に强制する結果少商取引所飾り居る由に聞き及び穀物の積卸に付いても大規模の設備をなし居り西岸地方には一般に製造倉庫は少き趣に聞き及び申候何れ此等の點は東海岸にて委細研究の積りに候

人事消息
▲仁保頭仙氏(畫家) 當分見沙彌妙心に延留金剛山其他に製作に從事する由

▲松本誠氏(京畿道第二部長) 油川方面出張中の處二十三日歸任

▲小賀野清藏氏(京畿道警察部) 二十三日夜著任

▲西田常三郎氏(元山每日新聞社長) 二十三日朝退城

八面鋒
◆獨逸が講和條約に調印すべきは、未だ問題たりとするも、最近の外電は、獨逸は兎も角も調印すべしと傳ふ。調印と條件の實行とは、全然別個のものなるを以て、直ちに平和の確立を見たりとなすは早計也。何となれば獨逸活躍の眞意は、寧ろ調印後にあれば也。

◆察する處獨逸の對聯合國策は、最も巧妙を極めたるもの、如く、巧に聯合國の弱點に乘ぜんとする爲に似たり。獨逸が六十億磅の巨額なる賠償にも、敢て他迄も反對せず、大讓步を以て條件に調印せんとするは、深く大なる所存のある處なりと觀察し得べき也。

◆何となれば獨逸は其の調印の結果として、國內に大動搖を惹起すべきは明かなる處にして、之れを制壓すべき充分の力を有せざる難題を提出すべし。エベルト政府は、巴里公會に各國の條件不履行難や、其の他の援助を、エベルト政府の政權投げ出し、全獨過激化を慮る事甚大なれば、恐らくは之れを拒否する能はざるべく。此の弱點を看取せる獨逸は此の間に乘じて將來の恢復を企圖し、其の素地の作成に努力すべし。

◆獨逸は愈々此目的を達し、最後の將來の活動充分なりとせば彌後は徐に講和會議の解散を待つて、五大國各別に對し、自己に最も都合なる交涉を開始すべし、米國の如きは旣に之れに對應すべき下心を有するの兆歷然たるものあり殊に將來英米對抗の形勢濃厚なるに至らば、旣に其の接近の素質を有する米國は、米獨提携を愈具體化して、之れに依て國策を貫徹せんとするの策に出づるや明かなり。而して狡猾なる獨逸は之れに依て古證文の踏み倒しを圖るべきは、避くべからざる形勢也。斯くて改造せられたる新世界は現世界以上に矛盾と混沌と紛擾を惹起すべき也。

即座利用 **暗算速成方式** ソロバンいらず誰れにも出來る

新案特許算法 ソロバンも筆もペンも鉛筆もいらず如何なる初心者も一つ二つの數ので出來る 面白き算術遊戲珍書無代進呈 特價金六拾錢 送料四錢

發賣元 東京市京橋區本材木町三ノ五 岡田書店 振替東京一五九一五番

株式 現物

御投資又は御處理の節は是非共完備したる弊店の地方部を御利用被下度願上候

東京市日本橋區兜町四十八番地 公債株式現物問屋 **橘商會**

電話浪花(特長三九〇六番 長一六七〇四番 四八七八番 四五七七番 又八(夕)) 振替東京 電信略號

◎營業案內及橘日報御申越次第送呈◎

防水式新羅紗マント (獻呈)

御着用の方は先づ地質見本を請求せよ

驟雨降れ！降れ!!風も吹け!!!

如何なる雨の日、風の日もこれさへあれば安全第一、召されます、追々雨のシーズンに近づきました時を定めぬ花ぐもりの御用意も手荷物で氣が利かぬ、シトシトと小雨降る梅雨期から夏の驟雨のピツショ濡れ、風の日の塵芥だらけ第一衛生に御惡いし非文明であり又非禮でもあります、雨や風の日に盤居してゐるやうなことではキツト人後に落ちます、防水新式羅紗マントを着用して雨の日も風の日も盛んに活動し給へ ◎地質は丈夫で仕立も又入念殊に自轉車乘用には恰好の品です ◎色は霜降と茶鼠の二種、全部曲尺、縮入進呈 送料內地十八錢領土四十五錢 ハガキの御申越は代金引替にて送る

特價表 二尺五寸 四圓六十錢 三尺 五圓八十錢 三尺三寸 六圓四十錢 三尺五寸 七圓廿五錢 三尺七寸 八圓廿錢 四尺 九圓五十錢

東京神田區表猿樂町二五 日本通商廉賣社 振替東京四五五八四番

糸卸

各種裁縫糸一式・レース糸・みすや針並附屬品

京城北米倉町 **ビワコ屋糸店** 電話五〇五番・振替京城五五番

薄利多賣

新荷着廣告

一張物板用 (櫻挽巾一尺三寸物)
一鴨綠江產原木各種
一杉松薄板 (無節小節)
一紅松 小割物 各種
一朴板
一杉板類及大丸太
一靑竹
一セメント
一其他各種

右入荷仕候間御買入被下度候

京城岡崎町停留所前 (山本) **山本村太郎材木店** 電話三〇四七番

○前獨帝は島流しか

大奈翁の末路を其儘

某外交通の談

是以上苛酷な處分は恐らくすまい

外電によれば講和問題も其主要なるものは一段落を告げ近くヴエルサイユに獨逸講和委員を招致すべき日取をも決定さるべく見ゆるは

△世界平和 の上最も喜ばしいことである。而も此講和問題が解決せりといふも、其れは對獨協商としてのものであつて、聯合側として未だ協議しなければならぬ未了のもの殘存してゐることであらう。而して對墺講和會議は先づ最初に獨逸と折衝し後墺匈側と議するに至るは當然の順序と見做すべきである。目下世に曖昧とされてゐる

△前獨皇帝 處分問題の如きは如何になるか、これは各國こもに充分審議すべきものなるは勿論なれども、現在のところでは別に之れが處分に就きて具體的の案は無いやうである。第一現在中立國和蘭へ避難してゐる獨帝を各國の要求により、和蘭が直ちに引渡すか何うか、若し引渡さぬとしたならば之れを

いはせれば、之れを處分するとかしないとかいふことは甚だ忌まはしいことであらねばならぬ。殊に目下退位の身にある獨帝を責るなどいふことは、寧ろ大人氣ないことゝも思はれるのである。斯かる點からしても日本は此の戰責委員會には

△異議を唱 へて加はつて居らないやうである。又假令カイゼルを責むるに至つても、其れは白耳義の中立國蹂躙問題の如きものが大なるものであつて、それにしても充分の敬意を要することであらねばならぬ。次に獨逸の現下の形勢も充分には知ることは出來ないが、要するに早く平和を招來して産業の

△復興を期 したいといふてゐるものが多いやうである。又目下獨逸國内に反過激派對過激派の爭ひが烈しいといふことは、稍明白なことで、此過激派の勢力は無論元の軍隊を用ゐてゐることゝ

△中立國に 在る以上は強て如何ともすることは出來ないのである。又之れが處分を爲すに就ても、國際高等裁判所の如きものを臨時に設けて裁することになるであらうが、其れにしても監獄に投ずるが如きことは全然無からう、恐らく

△離れ島へ でも流して嚴重な監督でも爲すといふことになるであらうと想像される。又これが現下の各國の方針でもあるらしい。島の名も別に具體的には明示されては居らぬが、多分多島海濱の或る島が選ばれることになるであらう。結局

△戰責問題 といふことが一面には八釜しくいはれてはゐるが、之れには反對の國も隨分あることではある。苟くも一國の帝王である以上には、今は在位の身とは異なるけれども、これを彼此議議することは面白からぬことであらねばならぬ。元來皇帝は高い位置にあるもので、嚴密にいへば一國の國體問題となるものであつて殊に

△君主政體の國等から

觀櫻御宴御取止め

雨天の爲

廿二日新宿御苑に於て御開催の筈なりし觀櫻御會は雨天の爲め中止と成りたり(東京特電)

審判の前に立つ前獨帝

○淳宮殿下益々御輕快

淳宮殿下には其後御容態益々御良好に赴かせ給ふ由承す(東京特電)

○竹田宮再び御重態

食鹽注射を試む

竹田宮殿下には廿二日午後三時御容態急に險惡に向はせられ各侍醫等吸入食鹽注射など及ぶ限りの御手當を盡したる爲め稍小康に復らせ給ひしも同九時發表の御容態によれば體溫三十八度脈搏不整にて緊張力弱く稀に御結滯あり呼吸四十三御病勢益々昂進の御模樣に拜承す(東京特電)

○微妙な感情を外にして

内鮮人の融和は出來ぬ

夫には鮮語の習得が肝腎　朝鮮ホテルに滯在中の金澤博士語る

内鮮語源の研究を以て名ある文學博士金澤庄三郎氏を朝鮮ホテルに訪へば氏は今回の朝鮮の騷擾に付て語りて曰く今後は内鮮人の融和を一層圖らねばならぬと思ふそれには何よりも先づ相互の意志の疏通を圖ることである今日國語の普及が非常に

▽好成績を 擧げつゝあることは誠に喜ぶべきことであるが同時に内地人に是非共朝鮮語の熟練を勵むことが尤も必要のことではあるまいかと思ふ内地人が朝鮮語を話すと否とに依りて朝鮮人との意志の疏通の上に

▽大なる關係 あることは吾々が屢々實地に經驗する處である、私は能く朝鮮の本屋に出掛けて古書類を買入ることがあるが最初は本屋の主人が片言交りの國語で應答をするので同じく國語で話をしてゐるが話が段々込入つて來て遂に朝鮮語で話し出すと本屋の主人の

▽態度は急 に變つて來て萬事都合好く話が纏まると云ふやうな有樣である此の前朝鮮に來た時であつた慶尚南道の洛東江を石油發動機船に乘つて視察した時同船した一人の朝鮮人は相當の身なりの人で殊に

▽大阪辯で 中々流暢に話して居つた私は暫く話してから朝鮮語で一寸話し掛けて見たところ急に態度が變つてそれから色々の說明をして見れるやら何やらで非常に便宜を得たこともあつた私は在鮮の内地人が朝鮮語に熟達して來たならば眞に朝鮮人との融和が識らず〱の内に出來ることを信じて疑はない

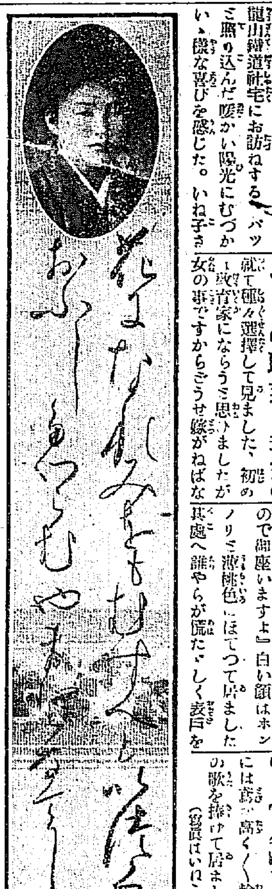
▽總督府に 於ても數年來内地人の朝鮮語を話すことの内鮮同化の上に尤も必要なることを認めて教員の如きは朝鮮語の出來ぬものは昇級させぬことにチヤンと規定せられた位で現に教員の諸君は熱心に朝鮮語の

▽習得に務 めて居ると云ふことであつて今より四五年も經つ内には充分の役に立つであらう私は四五年も斯かる騷擾がなかつたら朝鮮の騷擾は遂に無くして濟んだのではなかつたかと遺憾に思つて居る是非共内地人の朝鮮語の熟練を積んで戴くやう此の際特に願つて置きたい云々

小さき新星

◇藥學校の試驗に一番で合格

高等女學校優等卒業の才媛　山縣いね子さん



高女優等卒業の才媛いね子さんを蒲鄭咲く龍山鐵道社宅にお訪ねするとパツと照り込んだ暖かい陽光にむづかい樣な喜びを感じた。いね子さんは希望に輝いた瞳を窓外に向けて『私は學校を出る迄に

▽女の職業 と云ふ事に就て種々選擇して見ました、初めは教育家にならうと思ひましたが女の事ですからどうせ嫁がねばならずそうすれば子供の出來る事は覺悟せねばなりません子供を抱へての先生は隨分厄介だと思ひましたので是れは見合せ一層のこと

▽藥劑師に ならうと決心しまして京城の藥學校試驗を受けました、今日が成績發表の日なので御座いますよ』白い頰はホンノリと淡桃色にほてつて居ました、其處へ誰やらが慌たゞしく表戸を開けて『いね子さんお芽出度う、お芽出度う』と繰返しながら『一番よ、いね貴女は一番で通過したのよお芽出度う!!』と心から

▽祝意を表 する家の中は忽ち喜びの氣に滿ち當のいね子さんは『阿父樣!阿母樣!私嬉しい……』と雀躍する。晴渡つた空には鶯が高く〱輪を描いて喜びの歌を捧げて居ました(寫眞はいね子さんと其筆蹟)

○春閑に賑ふ天滿宮

大祭の日近く　吉備樂奉納

京城府民の春の行事の一なる京城神社境内南山天滿宮の大祭は本年も來る二十五日の午前十時より執行される今其の

▽式次第を 聞くに前日から休暇員が神殿の裝飾を奉仕し境内の設備裝飾を行ひ當日は早朝より宮司谷村鑛太郎以下齋員伶人參集して修祓を受け、拜殿に參進して所定の座に著く次で谷村宮司は昇殿して古雅莊重な和琴奏樂

▽警蹕の裡 に御扉を開き奉り各齋員は閑雅なる古樂奏の間に神饌を獻し奉れば宮司主大前に進みて當日の祝詞を奏上し再び奏樂の裡に宮司以下參列諸員順次玉串を奉つた上一同神前を退下すると云ふ順序である、當日は特に御扉のまゝ一般の參拜を許し典は例の如く拜殿に於て都山流尺八の佐藤南山氏の奉納にかゝる

▽三曲合奏 及び中島觀馬氏の吉備樂の奉納がある筈例年は種々なる餘興があつたが今年は都合により中止する事になつた由然し南山の春色は彌が深く殊に拜殿道の八重櫻將に綻びんとして一しほの風情であるから當日は參拜旁の行樂に隨分雜沓するであらう

○水原へ

醫官と看護婦

總督府醫院から特派

日本赤十字社朝鮮本部にては此程水原地方に於て騷擾の爲多數の重輕傷者を出したるに依り水原慈惠醫院に於て外來入院傷者其治療の手不足を訴へ來れるに依り特に總督府醫院に交渉委託し二十一日相原醫院醫官外赤十字看護婦五名の派遣の辭令を下し出動せしめ目下重傷貧傷患者の診療に從事せしめ居れり

○面民六百名

悉く悔悟

諭示に感じて

公州郡正安面廣亭里及び石松亭騷擾事件は其の當時道長官、警務部長が知る如く巡査駐在所に對し暴行を敢てする等其の行動穩かならざるものありし主謀者は其の際拘留調査中なるが之に參加したる地方在住民に對し其の不心得なる諭示するの必要を認め本月二十一日桑原道長官を初め神田警務部長、水野守備隊長、大塚郡守、小林警察署長等現場に出張地方民約六百名を集め諭示する所ありしが何れも不逞漢の煽動に妄動したることを今更の如く後悔し殊に主謀者として拘引せられたる者に對し速かに放免せられたき旨の請願書三通を提出したりと尚騷擾の當時行方不明と爲りたる者二十餘名なりしが特に其の不心得を諭したる爲め漸次歸村すべしと云ふ

○我等は三度大迫害を

受けたと云ふ某國宣教師

宗教家として遺憾なる言草

朝鮮在住の某國宣教師中には今回の騷擾事件に關聯して國交上面白からざる言辭を弄する者あり曰く『自分達は此の朝鮮に於て熱心布教に從事すること既に

◆四十年に 及んでゐるが其の間三つの大迫害を受けた一は大院君の所謂耶蘇教排斥政策で異教徒の爲めに國家を亡ぼすと言ふ所から當時布教者は非常な迫害、侮辱を受け同胞二三百名は遂に殺戮さるゝに至つた事である第二は數年以前宣川に於ける

◆寺内伯に 對する暗殺陰謀事件に關聯して日本官憲が宣教師に大迫害を加へた事である第三は今回の朝鮮騷動事件に關聯しての矢張り官憲の迫害侮辱で之れは

◆家宅搜索 の執行とかある迫害や侮辱といふのは他なし引致取調べとかを意味しそれにより受くる精神的若しくは社會的の名譽の毀損其他の損害を與へられしてある自分達は今日迄に斯くの如き侮辱を繰り返された此の上は國に引上げて今後日本に對し侮辱の雪辱をしなければならぬ日本に對して不利益なることの

◆何物かを 爲すべく計畫せねばならぬ……』と。斯くの如きは宣教師の態度として甚だ遺憾に堪へぬ所であると警務當局は語つて居た

○在米鮮人

渡佛を許されず

(紐育コルマーシヤル所載)朝鮮國民協會の米國代表者たる『ドクトル』張氏は朝鮮の事情を平和會議に陳情せんが爲巴里に出張せ

○天道教を怨む

平北の鮮人

平北龜城郡地方に於ては甚しく天道敎徒の煽動に依り騷擾に加擔したる爲人命を殺傷せられたるのみならず市場及び農蠶業の上にも多大の損害を蒙りたるを以て種々天道敎徒に對する反感を起し天道敎を絕滅し敎徒をも殺害すべしと放言する者あるに至り是れと日常の交際を避くるもの多し市場商人等に於ても自衛團を作り天道敎徒又は騷擾關係に疑らはしき者の往來を阻止し團員共力して警戒に任じつゝあり

○泗川の萬歲騷

慶尚南道泗川郡に在りては十三日午後五時洙里飲食店に於て飲食中の道路修繕人夫三十六名は人夫監督御承甲なる者の發唱にて萬歲を叫び居れるを警戒中の憲兵に於て取押へたり其の際暴民側に四五名の微傷者を出せり

○梅蘭芳通過

支那名優梅蘭芳一行三十名は廿三日午前七時十分安東縣發列車にて南下せり(安東特電)

▲京城には今夜 支那梅蘭芳一行三十餘名は廿三日夜京城通過内地に向ふ筈なるが東京著は多分廿六日なる可く來る五月一日より十日間帝劇に出演し同氏得意の妖艷な藝風を發揮す可しと

○葡萄酒王逝く

近藤利兵衛氏

蜂印香竄葡萄酒發賣元東京近藤利兵衛氏は大阪に旅行中流行感冒の爲め二十一日逝去せり(大阪電報)

運動界

▼兩校野球戰

東洋協會對仁川商業

東洋協會京城專門學校生徒一同は新入生歡迎を兼ね二十三日午前八時五十分南大門驛發列車にて仁川に修學旅行を試みたるが築港取引所其他を見學したる上月尾島に遊び午後より仁川商業專修學校と野球試合を試みたり

戰の跡（上）

YK生

野球リーグ戰も京俱、鐵道、漢陽共に二勝一敗と云ふ五角の成績で終るべき勝戰が頗る面白いものになつて來た。京俱、鐵道、漢陽共に其成績が示した通り、まつたく互角の腕前であつたが、只此時の仕合の出來不出來で勝敗が別れたやうであつた。鐵道對京俱の仕合に京俱は何故に鐵道に慘敗したか大に研究すべき價値があるであらう、守備攻擊共に何れとも優劣なき兩チームが其前半戰に於て、京俱、鐵道が壓して居ながら六回目の總攻擊に遭ひ無慘、一壘も進む事の取返しのつかぬ羽目に陷たのは要するに投手の成績の如何によつたのであるが大體に於て京俱に元氣が乏しかつたによられればならぬ。六回目一死後鐵道の門田見のフライを右翼失し次に柳澤のフライを右翼がミスーしたに乘じ鍋島の一打右翼を打となり二者生還した爲めスツカリ投手に落付がなくなり亂打されたがあの時松浦が二者生還に氣を落さずプレーヤーも腐つてかゝつたならあゝまでに打たれず過失も無かつたらうと思ふ。あの回の得點の半分は過失によつたもので即ち落ち付きが無くなり、元氣沮喪した爲めと思はれるのである、それに敵投手鍋島の球をよく打ちこなすことが出來ずたまたま出壘しても挾擊されたりして攻擊方法が頗る上手でなかつたやうに思ふ。京俱たるもの今少し走壘を研究したら他チームに對し頗る勝味が多くなると思ふ。一面鐵道軍は内野に缺陷が多い樣に思ふ、外野の堅實なるに對し今少し内野がどうにかならないかと思ふ、此のチームの特長として走壘のうまい事は他チームに類を見ない。中々見事なスライディングをやる漢陽の人々などは大に參考にしたらよからうと思ふ、鐵道對漢陽戰は從來の戰跡に徵し漢陽軍に勝味は少ないと想像して居たが結果は七對三で豫想を裏切られたが實際あの日は漢陽はよく戰つた、投手の出來のスバラしいのにつれプレヤーの元氣のよかつた事、それに野手の肩のよい事は四チーム中第一と見られた。あの戰に勝つたのは全く此力の然らしめる處だつた。鐵道軍はどうかと云ふにどうも最初の作戰を誤つた樣に思はれる。網干の球はあまりよすぎた爲め漢陽の乘ずる處となり、バント責めに一勝敗の數を一擧決したのは漢陽軍の大成功であつた。鐵道軍が經驗のない網干をプレートに立てたのは、あまりに敵を輕視した樣なやり方で、取返しのつかぬ破綻の甚さなつたのである。油の乘つた漢陽軍とアセリ氣味の鐵道軍とは士氣の上に大なる距たりがあるのであつた

そもそも鐵道軍が網干をプレートにやつたのは作戰としては惡くなかつたかも知れぬ、それは一本調子な鍋島の球や肩の弱つて居る萩野の球よりはスピードもあり、コントロールもよい網干の方が敵等打つのに困難であらうと思はれたからなれども不幸にして投手としての頭が足らなかつた、その結果はバントに次ぐにバントを以て責め立てられ、すつかり上つてしまつて萩野と易つたけれども時既に遲しチヤンスは鐵道軍を見舞はなかつた此の戰は實に投手の戰で、出來の惡るかつた鐵道が敗けたのである

灯

▲是は先日の出來事、京仁線列車中で突然朝鮮獨立萬歲!!と叫んだものがある警察では早速此奴胡亂なやつと引つ捉へ取調べて見ると意外にも夫は内地人だ▲段々取調べの結果ホロ醉ひ機嫌で鮮人乘客に向ひ『お前達は朝鮮獨立萬歲など言ふものではない』と大に說諭した積りだつたがツヒ『獨立萬歲』に力が入り『など言ふものでない』の下の文句が低かつたのです……▲この辯解に警官連も呆氣に取られ『何んのことだ…』

□御斷り　二十三日發行の夕刊三面は、印刷、臨市内販と南鮮販とを掛違いたるため、大部分市内販を南鮮地方に配布し、南鮮販を城市内へ配付したれば右お斷り申し置く

家相と恐るべき因緣話

▣病難災難の不吉の證據　▣一應調べて見るがよい

▣住宅の吉凶は巨人をも禍し不治の難病に惱み子孫を斷絶する等實に恐るべき祟あり▣著者村紫霞氏は一々其の實例を示し地相家相の吉凶より必然來るべき因緣を說かれ聽く者皆其恐ろしき的中に慄へ上る▣此家相の因緣の不思議の實話は苟も一家を構へたる人の盛衰存亡を未然に物語つてゐる▣本書は細大洩らさず家相鑑定の奥義を說き一切の禍を除き繁榮の吉相に轉ぜしむ眞に近代稀なる家相寶典である▣體裁假名附四六美本此際に限り大割引特價八十錢(送料八錢)にて提供す▣ハガキで此新聞名を書いて申込ば代金引替で送る▣附錄として如來の難治萬病根治法を附す▣本日九段坂出來大賣捌東京堂東海堂

發行所　東京巣鴨町　心友社　振替東京一七六八〇

謹告

業務改革の爲破格品提供

來る四月廿四日より

弊店現在持品全部現今相場に比し半額値段位の赤札メチャメチャ大安賣仕候間何卒賑々敷御來店御買上の榮を賜り度候

京城本町二丁目

北川呉服店

電話七二六番

御會葬御禮

足立丈次郎
親戚一同

第二版

◎金肥普及計畫（上）　忠淸南道

本年忠淸南道に於ては金肥施用制度を實施し本年より大豆粕肥料の使用を奬勵することゝし其の購入高は約六萬枚に達する見込なるが施用の利益を十分ならしめ且つ其の費用の支拂方法と小作料徴收方法との關係其他に關し地主の諒解を必要とするに依り同道に於いては道内地主及び同道内に土地を有する京城地主に對し通知及び金肥普及の主意書を發したり現品配給及び代金回收支拂方法左の如し

▲配給と代金　（一）地主三十町步以上の畓耕地を有する大地主にして大豆粕五百枚（或は撒粕二百五十袋以上を使用する者）五町步以上三十町步以下の耕地を所有する中地主二人以上合同し連帶責任を以て金肥を借受くる者にして其の合計所有耕地面積三十町步以上となるものにして前記の數量を使用する者（二）金肥使用組合五町步以下の耕地を所有する小地主、小作人にして金肥購入に付地主より承諾を得たる者及び定租金相當額の籾を先取することを地主より承諾せられたる者にて組織せられた地の小作人等を以て組織せられたる組合（三）右の外左に揭ぐる組合、會、契を經て之を行はしむるものとす但地方の事情に依り必要あるときは郡に於て最も信用する肥料商をして之が取扱はしむるを妨げず此場合に在りては前記組合、會、契の取扱條件に依らしむることを特約せしむべし

金融組合　國有地小作人組合　堤堰契　種苗組合　蠶業組合　棉作組合　苧布組合

會社は前揭地主に又は組合、會、契を經て本人に現品を交附し本人は右組合會契を經て代金を會社に支拂ふことを原則とするも場合に依りては穀物其の他の收穫物を以て代納することを得しむ

▲資金回收督勵　團體貸付に在りては各團體は職員の盡力に依り償還の督勵に努むるものとす個人貸付に在りては相當の資産信用ある保證人二名以上を徴し償還の保證に任ぜしむべし一般貸付代金及び貸付料の回收に付いては郡及び面事務所に於て相當の便宜を與ふること

◎全南叺向上策　當業者の陳情

叺質の優良と生産額の多きことを以て夙に全鮮に其名を知られ居りし全南叺も去る大正六年秋頃より漸く質の低下を來し粗惡品の横行を見るに至り優良叺の名は全く全南品に冠する能はざる悲境に陷りたるを以て之が救濟策として當局に於ては昨大正七年十二月より叺… 〔以下判讀困難〕

陳情書

一昨大正六年の交より全鮮に名を馳せたる全南叺の聲價日と共に失墜の虞ありて各方面に亘り論議され下名等又直接間接之が救濟策に關し陳情したる事あり然るに閣下亦玆に觀るあり昨年十二月道令を以て叺檢査規則を發布し同十二月より實施今日に及びたるも一般の期待したるが如き效果の觀るべきものなきは最も遺憾とする所にして之れ全く該規則の時勢に適合せざるか又は何等かの缺陷あるものと云はざるべからず而して下名等の實驗にては此際移出檢査を生産檢査に變更するか又は等外品の輸移出禁止の斷行にありと信ずるを以て一般の情勢と現狀とを考察せられ相當の改正あらんことを玆に誠意を披瀝し連名以て陳情仕まつり候也

も其後の成績更に見るべきものなく、只徒らに檢査手數料を徵せらるゝと檢査に伴なふ手數を増したるのみ一般の隆期したるが如き效果は之を認むる能はざるは實に周知の事實なり之れ全く該規則の不備にして時勢に適合せざるものなるべく此儘に放任せんか全南叺は遂に其名聲地を拂ふに至るべしと今回榮山浦叺業者は連名を以て左の如き陳情書を宮木道長官に出し規則の改正に依りて品質向上の實績を擧ぐべく請願するところありたり

◎大田だより　大田驛と大田市

……市民の覺醒を要す……

大田驛に於ける本年一月より三月末日迄及び昨年一月より三月末日の營業狀態を比較對照すれば左の如し

◆乘降人員と賃金　本年一月より三月末日迄の乘客人員は總計四萬五千七百五十二人にして昨年の同期中の二萬九千七百三十一人に比し一萬六千二百二十一人を增し本年同期中の降客四萬一千七百二十七人を昨年の同期中の三萬七千百六十七人に比し四千五百六十人を增し本年同期中の乘客賃金は五萬八百四十四圓九十五錢にして昨年の同期中の三萬九百二十八圓四十八錢に比し一萬九千九百十六圓四十七錢を增加し

◆小荷物及賃金　本年一月より三月末日迄の小荷物取扱數量は六萬七千六百九十九斤此の賃金一千七百三十二圓四十二錢にして昨年同期中の小荷物數量は四萬二百十七斤此の賃金一千七十一圓四十三錢に比し小荷物數量に於て二萬七千三百九十二斤を賃金に於て六百六十圓九十九錢の增加したり

◆斯の如く　過去一年間に於ける大田驛の營業が著しく增加を示し居るにも拘らず市中の內容が更に發展せず他人士の豫期に反し居るは市民が目前の利益にのみ汲々…

◎釜山經濟界　海運業の狀況

一般經濟狀況は海運界如何により大略を知る事を得、其盛衰は物貨出入に依り生ずるものと云ふべし其物貨の出入如何を知るには物貨の安全を保持する處の保險に依り知るを得べし即ち本年一月以降三月中に於ける海上保險の成績を左に示さんに

		件數	契約高	保險料
日本 上	一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戸 海上	一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東京 海上	一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
横濱 海上	一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ニュージーランド	一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東洋 海上	一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
本年	一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
本年	二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
本年	三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]

右の如くにして大體に於て一月中は昨年に比し件數五百餘契約金額二百二十餘萬圓保險料に於て約一千圓の增加を示せども二三兩月に至りて著しく減退を呈せるは之に依りて見るも海運業は將來に對する何等の考慮を施設をなさざる限り外ならざれば市民は此の萎靡より脫し一新機軸を開き都市的大田たらしむべき施設をなすは緊要事なり

◎晉州經濟界

土地の賣買盛んに行はる

騷擾後引續き經濟界は何等の變調も來さず米價は依然として好況を持續し、移入商側は夏物仕入に繁忙を極め相當に賣行きつゝあり、鮮人地主連は、土地以外に放資の道なき者の如く思惟し爭ひて土地を買收せし結果一時は未曾有の昂騰を示せしも現在は其反動にて漸落の狀況なり最近に至りて、勸業會社所有田地の賣拂あり引續き京城某氏の水田等の放賣額二十餘萬圓に達し、買手は鮮人富豪なるを以て此の方面に於ける資金の需要を喚起せりと柄原殖銀支店長は語る

全く一月以來米價の暴落に連れ內地より正米買注文入込まず僞に移出皆無の結果に因るものと云ふべし（釜山）

◎金融組合（大田）

大田金融組合に於ては二十日午後二時より本町大淨寺に於て第一回組合總會を開きたり出席者は組合員（委任狀共）百四十八名にして組合長缺席の爲め大野理事司會長席に就き第一期決算承認、定款第二十八條增額の件を可決確定し組合長及び役員選擧に移り組合長に村尾伊勢松氏幹事に安宅兵太氏評議員に勝丸治三郎氏を選擧し次で名譽顧問に手當支給に關する件を附議之れ

◎公職者懇親會（大田）

大田郡廳にては別項金融組合總會に臨席したる井上第二部長小野金融組合長金融組合長及び其他公職にある鮮人全部を召集し不逞鮮人妄動に關し懇談會を開き井上第二部長は道長官の代理として訓示を與へ高津郡守庶務主任の說示來賓の諸話に次で來會者の意見提出あり各自の了解ありて散會したり

◎面書記表彰（大田）

大田郡廳にては二十一日午後一時より幼稚園內に於て家雀捕獲受賞式を擧行し引續き九則面書記朴明懷德面書記宋啓用の二氏の勤續九年表彰式を執行し表彰狀及び置時計一個を授與したり

原道長官の祝辭を代讀し終つて井上第二部長よ金融組合に關し小野金融組合聯合會理事は聯合會と金融組合に關し夫々講演あり後高津大田郡守の祝辭演說ありて散會したるは午後四時過なりき

琵琶界（下）

◆仁川趣味の色◆

▲擡頭の機運に向ふ

琵琶と一概に云つても色々ある薩摩の正派や酌む薩摩琵琶に抑多の樣旭翁の御始した樣流の筑前琵琶ご薩摩ごを捣き交ぜて其の長所を取つたと云はるゝ玄派琵琶數へ立てたら色々樣々に區別さるかも知れないが現今流行の尤なるものは何を云つても橘流に止めを刺して居る、同じ筑前琵琶の內にも鶴崎賢丈の創始せる鶴崎流があり橘流が悉く其雅號に師の旭を取つて旭會と名乘り曰く旭洲曰く旭浪曰く旭何と云ふ具合に鶴崎流では之も師の頭字を取つて賢會と名乘り宗家の流を酌む

▲有資格者には悉く

彼の文字を冠する事となつて居る師匠が居ないので旭會全盛の但し仁川には目下の處賢會に屬するは居ない旭會の正統を受けて、に在つて殊更役派を標榜する譯にしも押されもせぬ看板を揭げて居る者は今こそ居ないが遂に去年迄は中村旭省君が仲町に居て相當の弟子を集めて居たが由來熱し易くして醒易い特有性を持つて居る仁川の同好者は遂に何時の間にか天狗になり濟まして

▲師匠の元に通ふ▼

連中なんかほんの僅に減少した爲め旭堂氏は遂に仁川を去らねばならぬ事に餘儀なくされた天下の奏者たる資格を有する此を仁川に失つたのは斯界の爲め遺憾としなければならぬが又一面には之が琵琶界の凋落を來した所以となつたかも知れない、今日で純旭會を標榜して一流處に据わつて居る者に

▲皆殿朗々絃妙絕▼

藤廣周の長野旭城君がある君の技倆には既に定評があるまだ堂々たる師匠として如何かと危まる、が樋仁仁川の琵琶界には唯一人者たるを失はぬ君は既に宗家から五絃を許されて居るに見ても其の努力は窺はれる、此外に松翠會を名乘る關旭井中村松月君が率ゐて居る松月君は殊更に旭會と異なるが如くにあるが最近伊藤君に師事したゞけ流石は矢張り橘流であるる此の門に蒐まる者の稽古振りとそれから昔取つて天狗連の顏振れとを調べて見る

▲もう殆んど夢中▼

稽古は大分進んだ熟心の一つになつて毎日其師匠の藝者諸君の芝居の役の研究に夜の目も合はぬ度を加へて居る▲お座サマでお座敷に出てまでも身振り素振りの譯をやるから堪み入るネーチョイト『ツンテンシャンで体う足を踏むで右の手を体う廻すと訣は斯んなになるでせう』なんてお構ひなしに悅いのよ』なんてお構ひなしに人つてゴ座るマー之も春氣分の一ツ▲鱗の玉龍君は仔細あつて今度廢業した仁川の一名妓を失つた事は花柳子は遺憾に思つて居る其の何れの方面に姿を消したかなんど、氣を揉むでも既に及ばぬ彼女は仁川ではもう座敷には見られなくなつた▲一妓去ると又一妓來ち銀水には此の二三日前に小稻と名乘る新妓が來た益々ご贔屓なのは銀水で之で既に八名の姐さん方が揃つた譯▲來るべき花柳界の殷賑を見越しての策戰恐らく仁川では先づ玆に止めを刺すのだらう▲花時に滿開一夕の觀を途さうこならば櫻の梢を軒見に望み見る銀水の座席に此の新來の妓を試して見給へ決して惡くは無さそうなり

仁川閑話

外科産婦人科　耳鼻咽喉科　井水醫院　仁川本町三丁目（北島藥舗前）電話六七番　入院隨意　岡山醫學士　井水柳哉

內科外科小兒科婦人科　眼科　梅毒　淋病　生殖器病　皮膚病　松本病院　仁川宮町三五

齒科診療　東京齒科醫學士　飯塚喜四郎　仁川山手町一丁目　電話三百番

宅診　自午前八時至午後十二時　往診（午後一時以後）花柳病は特に夜間診療　仁川仲町二丁目（仁川俱樂部隣）　入院隨意　淋疾、梅毒、尿道其他細菌的檢査診斷の需に應ず　壬生醫院　電話六一六番

商況

東京現株中値

銘柄	二十二日中値
拓殖	七四、五〇
朝鮮銀行	一七六、〇〇
新東	一五三、五〇
鐘紡	二九、〇〇
日本郵船	[illegible]
南滿鐵道	[illegible]
東京株式	[illegible]
[illegible]	[illegible]

東京株式特電

二十二日後場引値（銘柄・値段判讀困難）

東京期米特電

二十二日後場　當限・先限　三〇、五〇　三〇、二八　三〇、五〇

大阪株式特電

二十二日後場・二十三日前場（値段判讀困難）

大阪三品特電

二十三日前場 米棉 一圓五十錢

限月	値
四月限	四四〇〇
五月限	[illegible]
六月限	[illegible]
七月限	[illegible]
八月限	[illegible]
九月限	[illegible]

大阪期米特電

二十二日後場・二十三日前場　三一、八〇　三一、一八　三一、二四

神戸期米特電

二十二日　三二、〇〇　三三、〇〇　三二、二六

下關期米特電

二十二日　三二、二〇　三二、二八

雜報

正米又々昂騰

三十錢方引締り又々一

新茶下澁ぶる

出廻りに影響

瓦は原料高

本年は百四

十圓に暴騰

實行六厘方値上

支那粟依然堅し

少の反撥

竹材は下落

二割方下落

木材形勢觀望

對抗困難の立場

鴨綠江材の激落

鴨綠江材の流下甚しく減少

虞に內地材に侵

白米高模樣

內地麥漸騰

麥粉は先安

圓四十錢處五月渡し四

鮮魚輸送好望

下關作傷

各地商況

肥料の現況

繭絲たより

逐日不引合

三十錢高

京城正米

更に二三十錢

南大門廻漕

釜山正米

二十三日　四五十錢高　買入氣沸騰

生魚市場

仁川期米

二十三日　神力三等格三十一圓一十合　自然高步調に迫　四十錢　當限期近　切迫　主要地在米を減　硬軟双方の睨合　外米も産地の引締を移　中農以上の思惑米の賣出　滿洲粟更に活動　形勢

◎貸地調査終了

◎連絡船上の客

天氣豫報

演藝案內

有樂館　アリス嬢　全三卷　戀の綱　全五卷　薔の名手　全五卷

文樂座　本町五丁目　電話三三八

黃金館　丸目藏人　四卷　虹晴の森　全五卷　薄命の妹　全四卷

大正館　電話八七三　浦嶋太郎　全二卷　燈臺守　大湖篇　白石噺　全五卷　浪花館

時計貴金屬指輪眼鏡商　京城本町二丁目京城銀行前　三浦天龍堂　電話一一〇一一番

株式　現物　東京芝區愛宕町二丁目十四番地　星商店

婦人病特藥　向寒の折柄婦人家病の常備藥なり

淺草寶丹本舖　人參三優丸强壯劑

京城日報代理部　御知人　山岸天佑堂　北島支店

麻生質店　若草町三八　倉庫完全

最上淸酢　植山本家　三矢酢造場　電話五〇七三

永同郡梅谷龍化面ニ於テ……本人所有土地ニ對シ……印章ヲ僞造シ……（判讀困難）

刑妻たき儀　……四月二十一日…西崎鶴太郎　井田半次郎　富田儀作

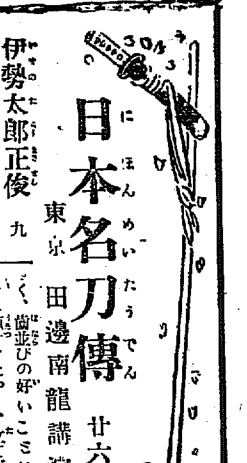
汽車時間

京釜線（南行）　同（北行）　湖南線（南行）　同（北行）　京釜連絡　京義線　同（北行）　京仁線（仁川行）　馬山線　京元線（南大門元山間）

[illegible]

日本名刀傳　廿六

東京　田邊南龍講演



伊勢太郎正俊　九

所が貞宗の娘きたいは今年十七になりました、母をたがね、と云つて一姉をおかねと申す、珍らしい名であつたもので、尤も昔からすべて妙に因んだ名を能く附けまするもので、彼の文覺上人の戀女を袈裟と云ひ其の母親をころもと申します、坊さんくさい、ころもは妙に因縁のありさうな名でございます。刀鍛冶の娘ですからたがね、おかね、きたいも別に可笑しくはございません、昔川谷村の親父が娘を連れて江戸に出て來た時、品川迄來る、或家の女房さんが大聲で女房『雨が降りさうだから洗濯物を取込みな、お鍋や、餅『ハイ』と女中は物干しへ出ました、親父が驚いて娘に向ひ、親父『江戸には妙な名があつたもんだのう、お鍋ちう妙な名だのう、おらが國ちやあんな女のう、おでこてわいふだがのう』おでこも餘り好い名ぢやありませんが、物は聞き慣れぬと可笑しうございますが、聞き慣れれば可笑しくはございません、此のきたいは貞宗の二番娘で氣立が優しく親孝行で評判、ございますが、十人並上の美人でございます、能く我々の作者で美人の形容を申しますのに富士國自慢の富士額、眉は遠山の霞、描き兩眼パッチリとして水晶の鈴に漆を點つたやう鼻筋通り口元小さく、齒並びの好いこと一本々々に植付けたやう、立てば芍藥、坐れば牡丹歩く姿が百合の花、よく〳〵見るに手數の掛つた女、此のきたいが正俊の傍へ來ては『アノ正俊さん、お母さんからお菓子を戴きましたからお上りなさい』自分の親の弟子ではあるが女の嗜み可哼に兩手を突いて申ます

正『お孃さん、恐れ入りました、さう可哼になすつては困ります』

翌日又來ては

き『正俊さん、私が戴いたお菓だが、お前に上げるからお食なさいよ

正『ごうも濟みません

き『正俊さん、私がお洗濯をしませう、汚れた物があつたらお出しなさい

正『恐れ入ります、私が自分で致しますから宜しうございます

き『イエ、男の洗濯はうまく落ちません、妾が序に洗つて上げませう』

と毎日々々傍へ來ては

き『アノ正俊や、今日はお洗濯物はありませんか、アノ正俊や、御飯を上る時は妾が御給仕を致しませう』

と日々人目を忍んでは種々と親切に言ふて呉れる、傍目も振らず修業して居る正俊には五月蠅くて堪りませんが師匠の娘だから無愛想にも出來ず、始めの中は挨拶もして居ましたが、後には返事もしない、それでも正俊さん正俊さん、やつて來ますので、正俊は怖い目付をしてきたいを睨みます、所が此事がいつか兄弟弟子の目に付くやうになりました

甲『オイ、おかしいぜ、何だかきたいさんがちよい〳〵太郎の室へ往くぢやねえか

乙『さう〳〵先日から變だ〳〵と思つて居たが、一番新參の正俊にきたいさんを取られちやァ俺達、面が潰れる

丙『餘り立派な面でもなささうだ、其面なら潰されたつて損はあるめえ

乙『オイ〳〵さう馬鹿にするな

丁『先刻もきたいさんが菓子を持つて往つたぜ』

と嫉妬半分に種々と噂をする、中にも綱宗と云ふは今では一番の古參で腕前も可なりでありますから、自分ではきたいの婿にでもならうと思つて居る矢先だから堪まらない、嫉妬の炎はムラ〳〵ッと燃えて、己正俊今に見ろと覗つて居る、正俊が此の樣子を氣付いたから、若しも騷動が起つては濟まぬと、それよりは一層きたいを寄付けぬやうにする

皮膚科　外科　專門
京城太平通一丁目
扇田醫院
電話二三五八番

老人にならぬ讃乳美味にして滋養になること
牛乳の廿倍
參すし……
特約店　京城一丁目　京城府本町
木村屋支店

四月二十五日

金曜日（舊三月二十五日）

▼五黄▲氣のいら〳〵する日なり
▼六白▲不時の喜びごとあるか又は目上の引立てに遇ふことある日
▼七赤▲福徳の舞ひ込む如き日で萬事進んで爲すに利あり度き日
▼八白▲變動を生ずる象ある日也
▼九紫▲深入りせば失敗を招く日
▼一白▲物ごと思ひ通りに行かざるも先途に光明ある象ある日なり
▼二黒▲運の向くべき機會ある日
▼三碧▲吉運にめぐり遇ふ日なれど傲慢と妄進とを愼むべし
▼四緑▲午前は吉午後は迷ひを生じ易き日兎に角細心の考慮を要す

新高セル
柄一反の價只一圓
東京市日本橋區本石町一丁目 [illegible]

寫眞
迅 [illegible]
山口寫眞製版所

月經新藥レスリン
月經
閉止四五ヶ月以内に確實の流通を以て容易に作用を起す一類を應用の目的
常盤藥院
大阪北區曾根崎上一丁目三六地

男女拾八歳以上
有望職業
月收三四十圓以上
東京牛込區通寺町
東洋自動車協會

機械疊　床製造販賣
疊表種類各種
掛縫床
佐々木商會疊部

醫學博士岡田常三郎先生推獎
腦病良藥
ノーベル

價　三円　一円五十錢　八十五錢
東京府麹町區二十二ノ弘濟藥院

毎月丸
月經不通を快く通じ
月經不順を快く調へ
月經困難を快く治す
本舗　丹平商會藥房

斯くの如き

立派な體格!!……は

正しき補血强壯增進劑

ブルトーゼ

見よ!

阪井醫學博士は臨床的實驗報告に於て本劑を貧血症、神經衰弱症、腺病重病の恢復期等六拾參人の患者に服用せしめたる例に依り滋養製血强壯劑として驚くべき効果あることを認められ一般家庭汎用に適する優秀なる營養增進劑として推奬せらる（二月號ポケット臨床月報所載）

帝國醫科大學病院及諸大家に於て國産フェラトーゼとして盛んに御賞用を蒙りつゝある……

本劑が體内に於て如何なる作用を爲し如何なる効果があるか詳細は說明書にあり先づ試みに說明書を請求せられよ直に送呈す

本劑は全國到る處の有名藥店に賣す萬一品切の節は直接發賣元へ御注文を乞ふ

愛用の賜

發賣元
大阪道修町　藤澤友吉商店　東京本町

ベルベット石鹼

▼證據はこれだ!

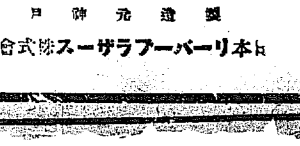
人は云ふ——

『婦人は唯だ金錢の浪費者だ』と。

けれども、世には財布の口を引き占め得る多くの婦人のあることを忘れてはならぬ。

萬人の皮膚を天惡絨化するベルベット石鹼のみ。

愛用せらるゝのが何よりの證據!



製造元　神戸
日本リーバーブラザース株式會社

花、滿開
散步外出の時に
衛生口錠
カオール

△咽喉を潤し　△惡氣を豫防し　△精神爽快に　△元氣を旺にし
△病氣見舞の時　△訪問接客の時　△酒宴飲食の時　△人込群衆の時

原料香水オリヂナル本舗
東京　安藤井筒堂
大阪　藤森源之助

京城日報 第五版

…甚大なる打擊を蒙る…
…一部投機的錢舖が僞造貿易商等…
…苦痛に留まり一般人には直接左…
…影響を感ずる事少かりしも昔…
…波及し既に日支商間に種々の
▲取引上の問題 惹起し
あり尚從來日支商間の取引には主…
…時日を遷延して換錢相場の持ち
直したる場合に決濟せんと企て支
…延期を圖らんと種々の手段を弄
は之れに反し頗る有利なる如く思
はるれど利を見るに敏なる支那商
等が約倍額の暴落を見つゝ先約通
▲兩替賣買を 營むは僅
中良面目に打歩を利して
々十數軒の小錢舖のみにして他は
…の損失四百萬圓に達せりと傳へら
れ今や北滿方面一帶の經濟界は悲
慘なる危殆に瀕しつゝあり(長春)
…りては年々増殖して行く人口を移
民殖民法の獎勵に依つて海外に送
…國内に於ける食糧問題の危殆を
…すものは殆ど之無き狀態である
府は特に此點に鑑る所あり今回東
…外國語學校に新に貿易科、殖民
も出來てゐない從つて未だ何等の
經綸を漏らすべき機會に接してゐ
ない。今後新に學則を制定した上で

京城日報

朝鮮施政の今後

一時朝鮮全域に漲りたる妖氛も、當局の嚴戒其功を奏し、此の一週間は各地とも極めて靜穩なるの状あり、是れ果して根本的に鎭靜したるものなりや、或は一時的威壓に過ぎざるか、之を今後に徵するの外なしと雖も、鮮人中にも今回の騷擾の全く愚擧なるを悟りし者も少からず、且つ此愚擧の繼續せらるゝに於ては、第一に經濟上の打擊を受くる非常なるものあるを以て、或る地方に於ては內鮮人の合同を以て自衛團を組織し、不逞漢の徘徊煽動を防遏するの方法を講じたるものあり。又或地方に於ては、騷擾以來定時の市を禁止せられ、日用品の需用供給を爲し得ざるを苦痛とし、當路に向つて斷じて騷擾を釀出せざるを誓約し、開市の許可を得たるものあり、大體に於て良好の傾向を示しつゝあるは、國家のためにも、鮮人のためにも慶賀すべきなり。思ふに今回の妄擧は鮮人側に取りては全く無意味にして、徒らに多數の者をして刑辟に觸れしめたるに止りしと雖も、當路者側より之を見れば許多の警戒と教訓とを得たると疑ふべくもあらず、勿論之れがために朝鮮統治の大方針を變更するが如きこと之あらざるべきも、從來鮮人不平の種と爲り居れる、鮮人官吏又は教員に對する差別的待遇の如きも、全然撤廢せらるゝまでに至らずとも、少くとも其の差別の差を接近せしむるならんと信ずべき理由あり。又由來鮮人の要求に係るものにして、統治上に支障なきものは漸次に之を充すの方針に出づるならんとも信ぜられ、いづれにしても、施政上の改善を見るや明かなり。

東京方面より傳ふる所に依れば內閣に於ても騷擾の一段落を告ぐるを機とし、朝鮮統治上に多少の革新を加ふるの議ありと、其方策の如何は、吾人の未だ聞知し得ざる所なるも、是當然考慮せらるべき問題にして、蓋し上層官制改革の如き必ず其一ならんと想察せらる。世間或は文官總督説などを傳ふる者あるも、吾人は朝鮮の實情より考へ、其の確定なるを疑はず。但し文官總督制にして果して永久に朝鮮の治平を保ち得べくんば、是れ誠に容易なる改革にして、直に明日にも實施し得べきことならんも、元來朝鮮の不安は總督制たると武官制たることに何等關係あるなく、鮮人の希望亦必ずしも此點に存せず。且夫武官總督なるが故に、從來の施政が一切武斷なるべしと想像する如きは、一部朝鮮統治の實際を知らざる政論家の謬見にして、笑ふべきの甚だしき者なり。吾人より之を見れば從來の施政は武斷どころか、寧ろ其の餘りに文治に傾き過ぎたるの傾向なきにあらず。されば今たとひ總督文官制に改むることとするも、別段面目を新にするの餘裕ありとも見えず、畢竟するに名目の變更に過ぎざるのみ。吾人は現に此徒爾なる紛更を試み、要なき物議を速くの愚を爲さざるを確信せんと欲す。要するに內地に於ける政論家なるものは、內地人の眼を以て朝鮮を觀、朝鮮に臨む內地人の希望を以てせんとするものにして、其實情に迂なる殊に甚だしき者あれば、何かといへば直に非武官總督論などを持出し、喋々として無用の辯を爲す、其の常に正鵠を逸する怪しむに足るものなし。吾人切に是等の謬論の爲めに惑はさるるなからんことを希望す。

獨領處分の經過(四)

二月十八日在巴里本社特約員 上田碩三

◎左なきだに獅子奮迅の勢ひなるヒユース首相は此の猛烈なる決議文を得て更に一段の猛烈を以てウ氏に突きかかつた、曰く、吾人は戰つて獨人を追放した、曰く、吾人は戰爭に於て米國よりも多くの人を失つた、曰く、吾人の要求する所は國防上是非とも必要である、曰く、吾人にして若し之を得ずんば濠洲國民の血は空しく流されたこととなる。蓋しヒ氏は最も大膽に其の思ふ所を赤裸々に發表し眼中全くウイルソン大統領なきの概があつた。然もウ氏の態度は依然として強硬で更に五國委員中に進んでヒユース氏の大膽と熟誠とを學ぶ者もなかつた爲め同會議は遂に英國の妥協的態度に依りてマンデトリーを承認するに傾いた

◎そこでヒユース氏は更に咆哮した、曰く、マンデトリーの不結果は吾人の經驗が證明してゐる、自己の家なればこそ自ら資金を投じて種々の改良修繕を施す、其借家なる場合誰か能く自費を投じて改良修繕に努力しやう、マンデトリーは畢竟借家である、少く共之を自國の領土として經營する場合と其經營進歩發達を圖るに於て自ら徑庭を生ぜざるを得ない、其委任經營の下に於て多大なる財政上の利益を得る場合は特別とすべし、而も濠洲のニユーギニヤに對する過去の經驗を以てせば其經營は濠洲聯邦の富の流出の外何物をも齎さなかつた、吾人の必要は國防にある、更に又苟くも一島を治むる以上同一の法律を以て臨まねばならぬ、ニユーギニヤに於て已に濠洲の領する部分に對すると國際聯盟に依りて委任されたる部分に對すると相異なる法律を以て臨む事は到底吾人の爲す能はざる所である、假令國際聯盟は余輩の此議論を承認し濠洲の此要求を容すべしと云ふ者ありとするも、其は未だ何等の權威何等の保證たるに値しない、何となれば國際聯盟は何時如何なる形式に於て成立するや今日尚不明であるからと

◎斯くてヒ氏は百歩を讓りてマンデトリーを承認するとするも、未だ何時成立すべしとも判明せぬ國際聯盟に依りて與へらるゝマンデトリーには反對である、宜しく講和會議を以てマンデトリーを決し以て之を與へよと迫つた、蓋しヒ氏は國際聯盟の絶大なる勢力を豫見した、而して一旦同聯盟成立してマンデトリーを辭するに當つては不利と雖も之に從ふの外なきに至るべきを悟つた、強て反對し或は之が規定に服せざらんとせば到底孤立無援の苦境に陷るべきを悟つた、即ち賢否自由の行動を採り得べき講和會議の議題としてマンデトリーを提出したのである、ヒ氏の主張は遂に容れられなかつたが、其の用意や誠に周到の二字で盡きて居る。

朝鮮教育者諸君に告ぐ(一)

左の一編は朝鮮教育研究會雜誌に登載されたるものなるが教育者の任務、其の將來に對する決心態度を說くこと懇切を極め時宜に適切なるものあり依つて其の全文を錄載することとせり

關屋學務局長記

朝鮮教育令發布以來茲に七年有餘、諸君が此の間或は子弟教育の實に任じ、或は鄕黨指導の衝に當り、努力盡瘁せられたる效顯の見るべきものあるの秋に際し、今回の如き騷擾事件勃發し、多數學生の之に參加するに至りたるは、洵に教育界の一大恨事とす。余は事件發生以來、諸君が熱誠なる盡力と周到なる注意とに依り、騷擾の渦中に在りて依然として授業を繼續し、又は業を休むも、生徒をして騷擾に加はらしめざりし實例の尠からざりしを見て、衷心感謝の念を禁ずる能はず。然れども不逞なる徒の魔手は尚學生に及び彼等の或は學校の隙を窺ひ、或は諸君の制止をも聽かずして、終に其の犧牲となりて激越なる狂態を演じ、之が爲め或る者は捕はれて刑辟に觸れ、或る者は邪道に沈淪し、今尚ほ其の非を悟らざるは、誠に遺憾に堪へざる所とす。惟ふに諸君が各其の責務に忠實熱誠なるだけ、失望落膽の度も亦必ずや大なるものあらん。之れ余の切に同情して措かざる所なり。然りと雖も、吾人が過去七年有餘の間、苦心經營せし教育の效果が、假りに一旦其の根柢より破壞せらるゝことありとも、之を以て朝鮮人教育は遂に前途の光明を認むること能はず、朝鮮人は全く忘恩の民なりと斷ずる勿れ。之れ大なる誤謬なればなり。余は諸君の中斯る僻見を抱持する者ありとは信ぜざるも、萬一斯る見解を抱持する者ありとせば、たとひ一人之ありとも、是れ實に朝鮮教育者自ら其の抱負の小なるを示し、其の信念の弱きを表するものにあらずして何ぞや。

夫れ日韓併合は我が國未曾有の一大事蹟たり。其の完成は實に我國民の雙肩に懸れる永遠の責務とす。而も內地人朝鮮人の共に負擔すべき責務なり。今や併合後僅に十年、最も滑らかに統治の緒を尋けつゝありたりと雖も、將來に於ける幾多の波瀾曲折は、素より之れを豫期せざるべからず。一波僅かに動くを見て、早くも船體の覆沒せんことを憂慮するが如き船手は、共に語るに足らず。朝鮮の人民は古來數千年の歷史を有し、人情風俗自ら異なり。而して彼等が民族的自負心亦決して弱からず。加ふるに世界の大勢に通じ、併合の眞意を理解せる者極めて寥々たるを以て見れば、其境遇極めて不安定なる狀態に在りと謂ふべく、殊に併合以前數十年間走馬燈的政變に慣らされたる彼等が動もすれば其の本分を忘れ、突飛の妄動をなすに至るは寧ろ怪しむに足らず。況んや內には近時世界大戰の結果として、思想界の動搖止まざるものあり。外には在外不逞の徒詭辯を弄し、事實を捏造して彼等を煽動するに於てをや。されば彼等を啓發誘導し、併合の眞意義を理解して、衷心其の利澤を感ぜしめ、一日も早く斯る不安定なる狀態より離脱し、帝國臣民たる確固不拔の信念を抱かしむること、是れ實に彼等を教ふる所以にして、吾人在鮮教育者の責務たるや明かなり。然れども內地朝鮮の人々が利害共に相一致して、渾然たる一體となるは、今後尚幾多の年月を要すべく、之が爲め吾人に最も必要とすべきは不屈の精神と不撓の忍耐なりとす。(四月六日稿)

定價 壹部金四錢 壹箇月金七十五錢 ▲三箇月前金貳圓十五錢 ▲六箇月前金四圓二十錢 ▲壹箇年前金八圓 ▲郵券代用二割增
廣告料 五號活字一行一圓五十錢 特別 二號活字一行…
發行兼編輯人 奧田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 編輯局六千一番 六千二番 營業部六千九番 振替京城三〇八番

婦女界 五月號 現代生活號 本日出來

現代生活の悲觀一面……
現代に於ける婦德の養……
現代生活の缺陷……
現代生活ミデモクラシイ……
農村の繁榮と婦人の努力……
便利な我家と電氣生活……
子供は出來る丈平民的に……
趣味の多方面なる私の生活……
財産を平等に分けた夫婦生活……
現代に對する惡傾向と警告……記者
私の現在の生活
△家庭教育の研究生活 △農家の苦樂 △農家の妻 △努力して居る女教員 △文士の妻としての私の生活 △郵便局長の妻たる私の生活 △實業家の妻 △米國に於ける家庭生活
主婦の讀物
▲手製の牛乳 ▲電鈴と電話 ▲愛兒に ▲ナフタリンの應用 ▲肋膜炎には ▲玩具の手入 …
愛の力…
おちの潮…
世間(續編)
長編小說 人の罪 小栗風葉作
一冊十六錢 東京牛込北町 婦女界社 振替東京二〇八二三番

寫眞講談
主宰 秋好善太郎君 顧問 武田鶯塘君
五月號 出來
表紙 平井權八と小紫
辰巳氣質 前田曙山
▽人々の五月の運勢早見 ▽學校の先生と落語
桔梗の旗揚 田邊南龍
▽花柳界の內證ばなし ▽劇壇噂話
五月幟 邑井貞吉
▽懸賞俳句、川柳、狂歌、一口噺 ▼六月號七月號懸賞文發表
粂の平內 小金井蘆州
▽諸芸春信選評 世間五月雨
口繪寫眞
吾妻川 武田鶯塘
埋るゝ秘密 最上川人
藝者の惚れる男 羽根子
高壓線 松本芳山
行く春 成田小春
鈴木重太 桃川若燕
▽男はコンニャク ▽濱島與太捐
女の思 北島春石
御前裁判 猫遊軒伯知
戶田川のおこん殺し 悟道軒圓玉
定價金貳拾錢 全國の書店にあり 品切の時は直接注文
東京 淀橋 株式會社東光園發行 電話番町五八四 振替東京七三二四

最新刊
アレキサンドル・デューマ作 永渕譯 天金箱入布裝 數五百五十頁

廿年後

名君ルイ十四世幼くして佛國正に內亂の天地、三銃士の運命や如何に? 重版又重版!出版界の注目を牽きし『三銃士』の續編也 嗚呼マザラン政柄を握る、花吹雪する佛蘭西
デューマ作 永渕譯 天金箱入布裝 數五百頁
定價金壹圓八十錢送料八錢
三銃士 鐵假面 六版
定價金壹圓八十錢送料八錢
發行 東京日本橋區傳馬町 振替東京二三五七番 目黑分店

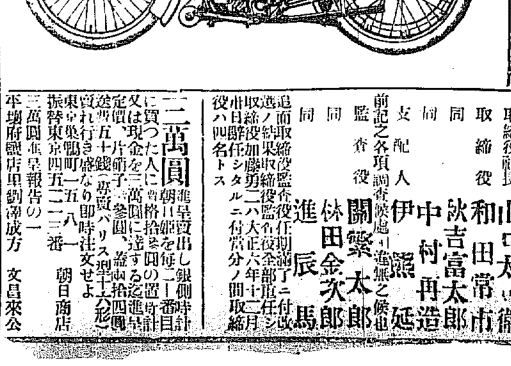
ヨシトクタビ

實用新案四四三九四號 ヨシトク外縫タビ 用途 草鞋、掛用ニシテ旅行、農業、山林、工事、運動用
見本代價一足壹圓前金ニ限ル 卸賣五足以上代金引換ニテ送ル 特約販賣店募集 營業案內及定價表送呈
德島市福島町 德島足袋株式會社 電話三四八番 振替大阪三六二九二番(ヨシトク)
タビにせものあり新案特許ヨシトクタビに御注意御指定を乞ふ

林野拂下公告
第一號 江原道鐵原郡葛末面地境洞所在 林野六拾町八反步 產物 アカマツ其他七百貳拾尺締
第二號 江原道鐵原郡葛末面深朴谷所在 林野貳拾町貳反步 產物 アカマツ其他參千四百尺締
右公賣ニ付希望者ハ四月二十三日以降總督府官報ヲ參照スヘシ
大正八年四月二十三日 朝鮮總督府

新らしく生れた
小學少年
天下一品の少年繪雜誌創刊
▽きれいで面白くてためになる日本一の『小學少年』
▽美しい色ずりですみから隅まで眼のさめる『小學少年』
▽勇ましい樂しいかはいらしいお話の山程ある『小學少年』
▽先生のおつしやることが皆わかつて來る『小學少年』
▽學校からかへつてきつと見ずにゐられない『小學少年』
▽子供よりも親たちがまづ感心してほめる『小學少年』
▽これが出來て始めて親も子も安心される『小學少年』
每月一日發行 一冊十五錢 郵稅一錢 六ヶ月分九十錢 一年分一圓七十錢
東京九段 研究社發行

EXCELSIOR AUTO-CYCLE
エキセルシヤー 自動自轉車
高評嘖々たる御待兼の小型自動自轉車多數着荷最低廉價に提供し得る光榮を有候
自動車 自動貨車 各種附屬品 製作 販賣
東京丸の內 梁瀨商會(ヤナセ)
支店 大阪、京都、名古屋、横濱、博多、秋田、浦鹽



小學校を卒業した許りで高等女學校に入學出來ぬ事情のあるお方は本講義錄をお讀みなさい
會長 從三位 下田歌子先生、講師は女子教育に經驗深き一流大家 卒業僅一ヶ年
實修女學講義錄
本會に入會すれば每月二回宛講義錄の配布を受る外有益多趣味な婦人雜誌女子の友を每月配布され、父兄の膝下で家事の傍ら僅少の學費を以て高等女學校程度の學力を得られます、講義中分らぬ所は講師諸先生が親切に質問に答へられ學校で學ぶのと少しも違ひませぬ、特に婦人に大切な裁縫造花編物などは女學校以上に詳しく學ぶ事が出來ます。
講義錄見本 申込次第 無料進呈
東京 駿河臺 大日本實修女學會 電話神田三〇〇二 三〇〇三

農具 蠶具 肥料
農業に必要なる器具は何品に限らず常に整ひて各位の御用命待居候
掃立より蠶種製造に至るまでに用する養蠶具はすべて準備致し居候
大豆粕多數入荷致し候
過燐酸廉價に提供致候
硫安外各種取扱申候
品質本位 在庫豐富
京城南大門通 戶田春藏本店 電話三八〇番 振替京城六六五五番

二萬圓進呈賣出し 銀側時計 朝日號
每二十一番目に買つた人に金拾五圓の置時計又は現金を三萬圓に達する迄進呈
定價五十錢 三圓、參圓五十錢、四圓 送料共 賣れ行き盛なり即時注文せよ
東京巣鴨町一五八 振替東京四五二二三番 朝日商店
三萬圓進呈報告の一 平壤府觀店里劉澤成方 文昌來公

商業登記公告
一、宅合名會社支店登記(變更)
一、大正八年四月 日支店設置
京城府南大門通五丁目九百貳拾六番地
右大正八年四月貳拾貳日登記
京城地方法院仁川支廳

第拾二回決算 (自大正七年十月一日 至大正八年三月卅一日)

貸借對照表

貸方(負債之部)

株金	仲買信認金	法定積立金	別途積立金	未拂配當金	繰越金	純益金	計
一〇〇、〇〇〇、〇〇〇	二、五〇〇、〇〇〇	一、〇九二、〇〇〇	五、八〇〇、〇〇〇	五四二、四七五	三八〇、二七〇	一、七七一、七六〇	一一二、〇八六、五〇五

借方(資産之部)

未拂込株金	貸掛金	兩市場買收費	商買掛金	備品	假拂金	貸金	當座勘定	請取手形	現金在高	計
六七、〇〇〇、〇〇〇	一三、四五三、一〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇	一二、八二〇、二四〇	四一二、八〇〇	一五〇、〇〇〇	四、六六三、七六〇	四、六四六、〇〇〇	二、一〇〇、〇〇〇	八四〇、六〇五	一一二、〇八六、五〇五

損益勘定

當期總益金	八、八九六、三〇〇
當期總損金	七、一二四、五四〇
差引當期純益金	一、七七一、七六〇
前期繰越金	三八〇、二七〇
計	二、一五二、〇三〇
內	
法定積立金	九〇、〇〇〇
別途積立金	三〇〇、〇〇〇
役員以下賞與金	一七〇、〇〇〇
配當金(一株に付六十錢宛)	一、二〇〇、〇〇〇
後期繰越金	三九二、〇三〇

右之通候也
大正八年三月三十一日
京城 日丸水產株式會社
取締役社長 山口太兵衞
取締役 和田常市
同 秋吉富太郎
同 中村再造
支配人 伊藤照延
監査役 關繁太郎
同 林田金次郎
同 進辰馬
前記之各項調査候處正確ニ候也
追而取締役監査役任期滿了ニ付改選ノ結果取締役監査役全部重任シ加藤勇ニ大正六年十二月中日附任シタルニ付當分ノ間取締役ハ四名トス

講和條件範圍
殘餘事項は文書中に規定

聯合國にて決せられたる對獨講和條件の範圍は左の如し
第一條　海軍及び航空條件規定
第二條　償金及び賠償規定
第三條　獨逸將來の國境を確定し殖民地の存尖を定め且つ國際聯盟に依る所政府を設置する件及びアルサス、ローレンヌを佛國に返還する件
第四條　ザール流域、ダンチッヒに關する特別條件
第五條　ライン左岸の軍備撤廢と同右岸の中立
第六條　將來の獨逸貿易に關する件
第七條　戰爭の罪科に對する獨逸の責任規定
第八條　聯盟規約、國際勞働規約に關する件規定
尚講和條約は戰爭より生ずる諸國家の國境に就き決定を與へず之等及び殘餘事項は獨逸講和條約調印後聯盟第一法規と謂ふ可き後の文書中に規定さる可く而して殘餘事項としては勃牙利、希臘に關する件、新歐洲國境の實際的確定、委任統治制の設定等にて尚獨逸償金支拂額決定の爲め特別委員を設くる事、最高經濟會議にて國際間の經濟關係を規定する事等なり（倫敦電報）

佛紙フユウメル問題批評
在巴里諸新聞通信員は講和會議の經過殊にフユウメルに關する列國委員の態度を批評し伊太利首相オルランド氏は依然フユウメルが伊太利に與へらる可き事を主張しつゝありと云へり（巴里電報）

過派交涉開始說
伯林ターゲス、ツアイツング紙は曰く露國過激派使節は聯合國と非公式の交涉を開始す可く莫斯科を出發せりと（アムステルダム電報）

各省經費節約　通電
支那政府は各省に對し現今にては全國每年の經費は軍費一億六千六百萬元、政費一億三千二百五十萬元、內外債元利支拂額一億千四百萬元合計三億六千二百五十萬元にして收入は僅に三億七千萬元に過ぎず されば收支漸く相償ふ狀況なれば今後各省の特別經費の請求に應ずる能はず仍つて各省共今後經費節約を計り以て中央に補助を乞ふ事切れざる通電せり（北京電報）

粵漢鐵道權利繼承
粵漢鐵道に對する投資關係上獨逸の該鐵道上の權利は英、佛、米繼承せんと（北京電報）

錢內閣辭職見合か
錢總理以下閣員辭職說傳へらるゝも未だ大なる危機に迫り居らざるが如く現に徐總統も錢總理以下に對し極力慰留しつゝあれば結局一先づ辭職を見合すに至る可し（北京電報）

聯合軍浦鹽歸還
北滿派遣ニシコトワ方面は其後變化無く參加聯合軍は二十一日浦鹽に歸還し停車場廣場にて大谷軍司令官に對し分列式を行へり（東京特電）

梨本宮御著連
梨本宮殿下には廿三日午後大連御著廿四日午前八時御上陸埠頭より馬車にて御旅館滿洲館に入らせらるゝ筈なるが隨員は北條御附武官宮內省屬二名林田師團參謀丹下副官以下兩名なり（大連特電）

關東外交部長兼任問題
外交部より日本公使館に對し關東州官制改革の結果赤塚奉天總領事が關東廳外交部長を兼ね奉天に駐在する件に就き日本公使館に抗議的質問を試みたるに就き日本公使館にては從來も關東都督府に外交部長を置き關東州の外交事務を總攬し今回の新官制に於ける外交部長も職權と同一なり唯だ今回は人員の都合上奉天總領事をして兼任せしむるに過ぎざれば何等新しき意味を含まざる旨を說明し相互の了解を得たり（北京電報）

西伯利鐵道管理　長尾理事談
西伯利鐵道管理は各國委員會議の結果米國のスチーヴンス氏は西伯利鐵道監督機能を委託せるが村技師もス氏より任命され今米國の管理せるは東清線に在りてカル、トムスク、オムスクの四線に各監理者を定めたるアムールウスリー線に就いては未だ決定せず月末頃には決定すべし又スチーヴンス氏の指揮命令に就いては何人も容喙するを得ず東清鐵道沿線の純益は二千五百萬留にして運賃は前年に比し七倍となり又露國政府の鐵道即ちザバイカル、オムスクトムスク、ウスリーアムール線等は過て四月一日より運賃を改正し貨物は十倍旅客は四倍となれり（東京電報）

天皇陛下行幸
幼年學校卒業式
天皇陛下には廿三日午前九時御出門內山侍從武官長隨從波多野宮相正親町侍從長以下を隨へさせ給ひ陸軍中央幼年學校卒業式に行幸あり優等生の講演を聽し召され次に武場臨御優等生に恩賜賞品を傳達せしめられ同十一時十分諸員奉送裡に御機嫌麗しく還幸あらせられたり（東京電報）

樞密院會議
廿三日樞密院定例會議は御諮詢案無く外交經過報告ありたり（東京特電）

北京政界動搖
和平前途不安
△國會問題　上海和平會議に於ける重要問題に就き討議中なるが南北兩國會は共に之を解散し新國會を召集する事に意見合致せるが然らば南北國會解散後如何なる國會を組織すべきかに就ては未だ意見の一致を見るに至らず[illegible]南方代表唐紹儀氏は舊國會を[illegible]ふ外なし[illegible]
△列國調停　和平會議が[illegible]問題に付種々の難關を有する一方昨今の如く北京政府の動搖を見るに至れば[illegible]北京政府の[illegible]に對して[illegible]抗議を提出し來る[illegible]
△北京國會　然るに十八日北京新國會衆議院は秘密會を開き錢總理錢能訓氏に對し國會問題に關する政府の意嚮に付質問せる所錢總理は（第一）國會問題に就いては北方を違法の地位に陷れざる事（第二）北京新國會を維持する事（第三）舊約法に依る國會を召集せざる事（第四）南京に國會を開會するの案に反對する事等を言明せりこは段祺瑞氏の御用黨たる安福俱樂部所屬議員は過日衆議院に錢國務總理彈劾案を提出し後徐大總統の慰撫に依り該彈劾案は之を撤回したるも爾後衆議院に於ける形勢は依然險惡なり而して同安福俱樂部は國會問題に關し再び錢內閣を彈劾せんとするの勢を示したるを以て錢總理は內閣維持の見地より止むを得ず北京國會不解散を主張するが如き聲明をなしたるも此の錢總理の言明は上海和平會議に逆行せる言質を衆議院に與へたる次第なれば[illegible]

日獨密約無根
最近日獨密約說傳へられつゝあるが該說の出所は本月十二日北京大津タイムス紙上に千九百十六年ストックホルムに於て日本人北京大使館某と獨逸との間に密約を締結し當時寺內內閣のロマノフ家を擁護する目的を以て秘密條約を締結し當時寺內內閣の陸軍大臣之れを承認したるが東京に於て千九百十八年に至り織田は再びストックホルムにて過激派及び獨逸政府と新密約を締結したりとの記事を掲げたる起因す其該紙は小幡公使及び領事よりの注意に依り右の報道を打消したるも上海ガゼット紙其他が之を報道したる爲め依然內外に誤られ居るも其筋にては或は露國過激派又は在支獨逸人等が日本と聯合諸國との離間策として捏造したるものならんも斯る中傷說を何等注意を加へず捨て置くは北京天津タイムス紙の信用の爲めに惜しむべきことならずや（外務省當局談）

蘭貢米の前途
蘭貢米の解禁に就ては政府及び當業者は[illegible]第二回の收穫を見る今日の所來作も良好なれば少くも十萬餘噸は日本に輸入せらるべく[illegible]

仁川取引所
募株方法決定
仁川米豆取引所は[illegible]

其筋の認可
は既に其筋に提出中なるを以て之が認可あり次第左の方法に依り最も迅速に進捗を計るべしと即ち募新株は一株五十圓にして第一回二分の一を拂込み之れに四十圓のプレミアムを附するに決せるを以て一株六十五圓の拂込みとなる譯なり申込み期日は四月三十日迄にし一株に付五圓の證據金を要し第一回拂込み期日を五月五日と決せり勿論

株主委員會
株主委員會を開き[illegible]後二時より[illegible]

株數超過
新株の應募は其筋の許可に支障なきが如く一兩日中には指定株數に達すべき豫定なりと云ふ新株總數は一萬九千百株此の內譯は百株に對し一株に付三株の權利を附するものなる故一株中二十七百株は京城公募の五千株及び各地の株式の割當を受けたる京城五千株釜山五千株ならん[illegible]

鮮魚輸送便宜
魚輸送問題に就き各水產業者が鐵道當局に[illegible]

鮮鐵滯貨減少
京義線に於ける滯貨の減殺に努め[illegible]

東拓內地金融
東洋拓殖會社下關出張所にては四月一日より內地に於ける不動產擔保の金融を開始せるが二十日迄の申込額は七千圓に達し尙ほ增加の見込ありと（下關電話）

滿鐵職工增員
滿鐵京城管理局工場にては近く新機械据付と共に事業を擴張すべく從つて職工の增員及び新機械に對する熟練なる職工を要する事となり[illegible]

瓦製造計畫
[illegible]

學校組合認可
平安北道厚昌郡に於ける學校組合設置の件は四月廿二日附許可指令ありたり

光日買收許可
本店を木浦に置き印刷新聞紙の發行及び附帶事業を目的とする全南印刷株式會社にて光州日報を買收し同時に資本額を五萬圓に增加せんとするの件は過て出願中の處二十二日附許可の指令ありたり

久水課長饗宴
久水外事課長は今回芳澤大使館參事官の來鮮を機とし廿五日午後八時より朝鮮ホテルに於て晩餐會を催し京城領事團を招待する由當夜の招待は佛國總領事其他各領事[illegible]

芳賀警務長視察
[illegible]

芳澤參事官視察
芳澤大使館參事官は二十三日午前十時より二宮民課長等の案內にて[illegible]

世界大戰中北歐中立國の經驗せる困難（四）
特命全權公使　內田定槌氏談

▲皇帝の思召　しに依て戰爭の終結迄こいふ誓約の下に遂に北歐留任となつたが該歐洲戰亂の勃發するや素しの宿望を達せんとして[illegible]遂に北歐の運動を開始した瑞典獨逸公使も亦大いなる飛躍を試みたのであるが實業家より出でゝ外務に[illegible]加したならば双方の內何れの勝利に歸するとも[illegible]

▲薄弱の瑞國　として[illegible]國は決して有利でなく人命の損失の點よりしても莫大なる損失を[illegible]に至つたのである然るに[illegible]

▲獨逸に併合　された恨[illegible]ルスタインの二州を六年の戰爭にてシュレスウイヒホ[illegible]

▲是等の商船　を悉く抑留する事としたのである然し抑留された商船は獨り獨逸商人の利[illegible]

▲政府の專賣　とし人民に平等の食糧を分配する事とした然し是とても決して永遠の策では[illegible]

▲政府は極力　是れが鎭壓に努めて或は兵を出すに及んだが其兵たるや皆飢しく食糧の不足に不滿を抱いてゐる折からこて反つて暴動に參加するこいふ四途路の狀態こなつて遂に千九百十七年の春此超然內閣も瓦解の已む無きに至つたのであるそこで物資供給を約して成立したものが保守黨內閣であつた然し英國政府は親獨の保守黨內閣の請ひは容易に容れようともしないのみか反つて反對の態度を示すに至つた（於國防義會＝東京支局記者）

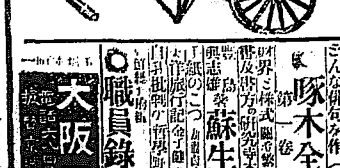
編輯錄
[illegible]

婦人世界　五月號
肺病新療法　愉快滿足　犧牲となつて嫁入した　子供の權利を　月經と娘と母　靈鐘　生れたての子に營養物を與へよ　胃腸病に必要　斯る人は煙草を禁ぜよ　主婦必讀　生き靈死靈の祟　葬式の改良案　時代小說　銀水引　實業之日本社

丸善ゼニスインキ

化學工業藥品
分析藥品器械
工業用酸類
製革用藥品
鑛山用藥品
記帳係一名入用（本人來談の事）
合名會社　島久商店出張所
東京明治町二丁目　電話長四四四番

精銳なる器具を以てせざれば機敏なる動作をなす能はず
火災消防は最も機敏を要する作業なり此故を以て我熊平のポンプは到る處に歡迎せらる
京城　熊平支店



京日案內
移轉　產婆小倉松野
求資
牛乳配達人入用　東亞牧場
ラムネ販賣人募集
小資本にて有望なる古本店を讓る
住宅又倉庫地賣却
光熙門外畑買受度
有給外交員募集　三共興業
金剛
レール
古ミシン高價買　楠商
橘五絃琵琶教授
外交員招聘
外事社員
事務員採用
最新刊　朝鮮教育論　海商法通義　豚木全集　蘇生　職員錄
大阪屋號

葉煙草輸出數量
朝鮮産煙草の釜山港經由なし昨年十月より本年三月末迄に海外に輸出されしもの二百四十九與、清國へ三百九十八以て先般より館支職工約六十人の手を經て各地に輸出されたるもの八十與西百目神戶港の各外國商人一萬六千〇六十八貫〇八十與三萬

下關期米特電
二十三日前場（不景氣に硬なるも）

寄付	三、七〇	三、七〇
高値	三、七九	三、一〇
安値	三、七五	三、六九

神戶期米特電
二十三日前場

寄付	三、三〇	三、一九
高値	三、三五	三、四二

新	一三六、五〇	一六一、五一〇
同	五九、九〇	
新	一〇七、六〇〇	三二〇、〇〇〇
同	二九七、六〇〇	二八一、四〇〇
同	二七七、〇〇〇	二二九、〇〇〇
同	二八〇、〇〇〇	二二七、〇〇〇
同	三二、二〇	三二、二〇
同	三二、一〇	三二、一一
同	三二、〇九	三二、三八

印度土產(2)
受の好い在留邦人
其代り商品は惡評嘖々! 若き婦人は印度へ行け
新義州稅關支署長 寺尾規矩郎氏談

印度に在留して居る日本人は相當地位のある官吏學生商人ばかりで下等な勞働者は一人も居ないから一般に印度人から好感情を持たれてゐる印度人は日本とは同じ大聖

▽釋迦の教 を奉じてゐる同宗教の國だと云ふ意識があるので一層日本人を敬愛して居る從つて日本人も自らを守り汽車の如きも二等へは乘らず必ず一等に乘る上祝儀なども深山はづむので印度では英國人と日本人が最優等種族だと信ぜられて居るらしい。現に日印貿易が四億にも達したのはこんな微妙な事が關係して居るので此機會を失ふ事なく進んだなら支那よりも一層善い日本の

▽得意先に なると思ふ然し日本製品は何處でも非常な不評判である彼等の苦情は日本製品は品が不揃で粗製濫造が多い其の上取引者の檢査が曖昧で期日が遅延すると云ふのである日本の商工業者は此際一層注意して時長する事なく此問題を確實に解決して貰ひたいとツク〴〵考へた次第である次は印度に居る日本人の現狀で彼等の悉くは有爲の青年であるが

▽獨身者が 多い彼等は妻を迎へたいと思つても印度と聞くと婦人達は直ぐ竦いて二の足を踏み偶々來る女は碌なものでないから困ると云つて居る、印度には公娼が殆んどなく私娼はあるが聰明な青年には不適當なので彼等は英國婦人などを妻にしたり女優などに慰められて居る若し婦人で志しを決して印度あたりまで行くなら生活は樂だし老人は居ないしホントに彼等の自由な伸びやかな

▽新家庭が 造れる事請合であると、今度私も大分嫁の口を賴まれて來たやうな次第です是は印度とは違ふがシンガポール附近の邦人の發展は驚くほどです私が暫く前に警備艦明石は既に引揚げて居た何しろ日本の軍艦だけが厳然として港内に居るのだから邦人は實に肩身が廣い譯である誰かあの邊一帶を指して殆んど日本人の世界のやうな氣がすると云つたが無理ではない、國辱のやうに云はれて居る所謂日本ムスメも此頃は張店を廢止し官憲も成可く彼等を排斥す方針だし又彼等自身としても大いに

▽遠慮する やうになつたのは誠に喜ぶべき事と云はねばならぬ船腹の都合は全く豫想以上である印度から西廻りの歐洲航路は必ず滿員なので印度あたりから歐洲へ歸る人は逆に日本に出て東廻りをして歸ると云ふ始末從つて西廻りのみならず東廻りも滿員で船の旅も却々樂でない私も印度から餅のやうに詰め込まれて苦しい旅を續けて歸つて來た

▽關稅制度 に關し調査した結果は全然慣例に反したものである何しろ英領印度は自由な不規則な關稅制度と自由貿易制度であるから殆んど何物も得なかつたと云つて好い(終り)

◇正誤 前號記事中印度三十一億の人口とあるは印度三億一千萬の人口の誤

德壽宮の卒哭祭
御還宮近し 來る三十日御擧行

來る三十日は李王殿下御服喪の日より滿三箇月目に相當するより殿下には此日各御親族と共に盛大なる卒哭の儀を執り行はせらる、此卒哭の儀に決定し目下御準備中なるが殿下は此卒哭の儀御終了と共に久々に昌德宮に御還遷相成る由右に就き某高等官は語る『卒哭の儀は

◇古例に依 つて滿三月目の陰曆一日に執り行ふ事になつてゐる三十日は丁度其當日に相當するので斯く御決定相成りたる次第である卒哭と云ふのは讀んで字の如く哭き卒ると云ふので此の日を以て愈々弔哭は終りを告げ夫から御着衣洗濯も出來れば御髭に剃刀を入るゝ事も出來るのです』

◇憂慮され 毎日一回は必ず近侍に對し妄動は如何なりしやと御訊ねあり昨日の如き全く終熄の旨申上げたところ殿下は『左様か喜ばしい事である』と仰せられた由因に德壽宮は向後如何に處せらるゝか未定なるが同宮に於ける總ての御調度は多分目下建築中の昌德宮大造殿に移される模様である

大理石の様な白く圓い顏に 女形らしい含愧を
支那劇界の明星梅蘭芳と語る 夫人王氏

と作家齊如山等一行二十九名は二十三日の夜京城を通過した

一たび笑へば萬古の春。一たび泣けば萬古の愁ひ。古來此の佳人ありや否やと謳はれ、その美貌こその藝術を矜る支那劇界の明星梅蘭芳一行二十九名は、帝都の五月劇壇に

圖異彩を 放つべく廿三日夜京城を通過した。記者は京義線汶浦驛に彼の一行を迎へ、車中に彼を訪うた。彼は一等室の一隅に彼の夫人と向ひ合に腰掛て居た。

そして大理石のやうに白くて圓い顏に。處女の樣な含羞を見せながら記者の問ひに對し『私の日本行きに對して、大變皆樣から御好意を寄せられ、まことに感謝に堪へませぬ。然し乍ら私の藝が皆樣の

圖期待に 副ふか否かに就て私は非常に危んで居ります。私の今度の旅行は第一日本の觀光、第二に日本の演劇研究、第三に私達の藝術をホンの中譯の意味でお目に掛けたいのです。ですから私達の藝術が假令皆樣の御期待に外れても、前に申上げたやうな意味で御同情を仰ぎたいのです』と通譯して斯う答へた。『天女散花』の作者齊宗康(號如山)氏は斯う語つた『梅の今回の渡日は一昨年

圖大倉男 が北京に來遊された時から同男から頻りに勸められ且つ同人も非常に日本の演劇や風景を見たがつて居たからです。私も亦西洋各國の劇は親しく研究して居ますが未だ日本の劇に觸れて居ないので、今回は出來得る限り日本の劇を研究し、北京に歸つてからは直に研究の

圖結果を 脚本として上演させるつもりです。兎に角今回の渡日は日本の劇を研究するのが目的です。』一行の後見役村田孜郎氏は云ふ『梅が北京を發つのに一週間は公私の歡送宴會が催されました。そして北京の劇界は一時光を失つた形です。滯在は約一箇月の豫定です。話題は御紙で報道された通りです』と。梅は稍疲れた顏に始終

圖微笑を 湛へて我々の話しを聞いて居た。彼は綺麗な頭髮を眞中から分け、女形らしい華奢な身體に黑地に細白縞の冬洋服を著け、首には大豆大の眞珠のネクタイピンが、左の中指には素晴らしいダイヤが光つて居た。夫人はオリーブ花を上著に青黑い裳をつけ、小さい足を投げ出し乍ら汽車に醉ひ疲れて居た。梅は二十六歲、夫人王氏は二十七歲とか、

圖夫人は 何と云ふ果報者だらう!絶世の美男子、無双の藝術家、然も妻孝行な梅。夫こそ!て專有することは!斯んな言葉が車中の誰彼の口から嘆息のやうに漏れて出た

支那名優梅蘭芳(向つて左)作家齊如山氏(右)梅夫人王氏(中央)南大門驛にて

月尾島の櫻
手折りし者は科料

仁川月尾島の櫻は此雨にてメッキリ花數を增し來る廿七日の日曜は最も見頃と豫想せらる、此四五日殊に花見る人の數を增し渡舟の如き滿員の有樣なるが中には人里離れし島影を幸ひ、折角植込んだ櫻の枝を手折る不都合者も尠からず之等は上陸の際悉く發見せられ嚴罰に處せられつゝあれば花見客は呉々も注意が肝腎なり(仁川)

應援憲兵來る
直ちに各地へ

二十二日釜山に入港したる陸軍御用船安平丸にて更に應援憲兵四十七名上陸各地に派遣せられたり

言々句々 是れ赤心
妄動は決して神樣の御思召に適はぬ 女學生の騷擾觀

京城女子高等普通學校の出身者は何れも女子丈けに今回の騷擾に對し彼女等の成行を憂慮するものか其の父兄に安否動靜を問合せ來る者多き由なるが在東京一學生の寄したる左の書翰の如きは衷心を披瀝して情緒の濃やかなるものあり以て卒業生の心情を窺ふに足らん

(前略)、町の人たちは實際どんな目的でこうするのでせうか又今度どうする考へでわんな騷ぎをするのかと私は不平やら不安心やらで飯も碌々咽に通りませんと思つても毎日新聞を讀んで了つた後は色々な想像が痛くなり時には自分自身の境遇を考へて悲しくなる事もございます人々は平和なるものを以て平和に過されるのになぜあんなに騷ぐのでせう又居者數は日々增す所で彼の不名譽を考へず自分苦しさも考へず騷擾を起しそのため死傷者も出したのですが私は新聞を讀む毎にいつも泣かずには居られませんあれが神樣、御紙に適はないと信じて行ふのなら實に可哀さうなものだと思ひますそれから私の敬愛の○○樣の御話を讀んだ時はさすがに偉い御方だと感心しました私は○○先生に申上げました通り今度の事件には少しも關係して居りません兎に角私が此所になつて上げたきなしくするのが當然のためであり又神樣の御心にも適ふのではないかと固く思つて居ますから何卒御心配下さい(下略)

忠南の市場
續々開く 解停申請多し

忠清南道管内に於ては騷擾餘燼のため目的を以て四十箇所の市場に對し市場停止を命じたるが既に論山市場の停止を解除し更に温陽市場は二十六日、仙掌市場は二十七日、新昌市場は二十九日より解停すべし其の他の市場に在りても市場組合各關係者及び面內有力者、結束して誓約に依り續々解停方申請し來るものありと

事局懇談會
忠南各郡に於て開催

忠清南道に於て此の際鮮人有力者をして現下の思潮を善導し延いて内鮮人間の意志感情を益々濃密ならしめ既定產業の進捗を圖るの急務なるを認め各地に於て官民懇談會を開催することゝし各郡に對し日割を定め通達せり是より先大田に於ては民心の鎮撫上自制的誓約の下に小作人を結束するの目的を以て大地主會を開きたるが道よりは澁谷第一部長臨席し一場の訓話をなしたり尚前記懇談會は大田二十一日論山二十三日開設し井上第一部長臨席懇談する所あり其の他の各郡も今後順次日程に依り開催豫定にして道高等官の內より臨席の豫定なりと

釜山の天然痘
益々猖獗

釜山府內に於ける天然痘は日を追ふて猛烈となり廿一日迄に患者百十三名に達し內死亡者十九名に及べり當局は目下強制的種痘の勵行に忙殺されつゝあり(釜山)

全州の地震

廿日午後一時四十九分三十秒頃全州を中心として二回に亘る急震あり二回目は稍强震の如く地鳴をなりしが何等其他詳細は判明せずと

鬱症女縊死

鎮南浦和町四十二番地運水淳一妻ちよ(三五)は強度のヒステリーに罹り精神に異狀を來し縊死したり(鎮南浦)

義州神社大祭

來る廿八日例年の通り義州神社の大祭を執行し同時に義州デー開催の筈なるも本年は時局柄お祭騷ぎを遠慮する事とし官民有志學校生徒の參拜あり午後二時より新義州守備隊として來り駐屯したる商部少佐以下を招待して歡迎會を開く筈(安東縣)

連絡船の動搖を
何うして防ぐ

鐵道院にては關釜連絡船の改善に付研究中なるが差當り船の動搖の防止方法を試むべく顧問東大工科教授末廣博士に依賴し博士は目下實地視察の爲め同地に出張して聯絡船新羅丸及び對馬丸の二船につき具に研究する所ありたり右に付本院研究所の田中博士は曰く『船の動搖を防止する事に關しては今より

◇十五六年 前に米國人ハンブルフ氏が研究したもので動搖を止めると云ふ事は出來るが未だ前後の動搖を防ぐ事は出來ぬのである、ハンブルフ氏の防止法に二種あつて一は電氣で直徑六尺餘の大獨樂を廻して防ぐのと第二は二個のタンクに水を入れてタンク內の水の動搖で船の動搖を防ぐのであるがタンクよりも電氣獨樂の方が有効に動搖を

◇殆ど完全 に防止する事が出來るやうである併し獨樂の方はタンクに比して非常に高價でありタンクは非常に場席を要するので小さな船では如何かと思はれる、軍艦などでは多く獨樂を利用して居るやうで之がある爲めに動搖は第二として大砲の照準がよく出來るので用ひられて居るのである、鐵道院では目下の所何れを用ふるか又末廣博士は如何なるものを利用されるかは不明である』(東京)

統計に現れた騷擾
收監者は百姓が一番多い 一人平均九箇月の懲役

全鮮を通じて今度の騷擾事件に關する收監人員は男女を合して既に四千人以上に上つて居るらしい。然し未だ調査中であるから正確な數字を知る事は出來ないが、三月二十五日現在の收監人員並に被告の職業別、年齡別、宗教別等は

◇既に正確 な調査が遂げられて居る。同日迄の調査に依れば收監人員男二千百七十八人女八十七人である。之を職業別にすれば、農千四十七、私立學校生徒二百二、官立學校生徒百七十三、學校教師百四、耶蘇教牧師三十三、同傳道師三十、耶蘇教關係者六十六、商八十六、米穀商五十一、勞働者五十八の數字を示して居る。之を

◇宗教別に すれば無宗八百十七、天道教五百廿九、耶蘇教長老派四百十一、同監理派百四十六の割合となつて居る。之を年齡別にすれば廿歲以上廿五歲未滿の男四百八十五、女廿、廿五歲以上三十歲未滿の男三百七十六、同女五、三十歲以上四十歲未滿の男四百十七、同女十、四十歲以上五十歲未滿の男三百三十八、十八歲未滿の男八十、同女十九を示して居る。

◇此統計は 三月二十五日現在の調査に依るのであるから其後の收監人員は約二倍に達して居つて內譯も二倍の比率になつて居ると見て差支ない。唯其後には學生が漸減し勞働者が殖ゑて居るのは事實であらうと思はれる、それから同事件に關して四月廿一日迄京城地方法院にて判決言渡しがあつたのは件數十件人員三十八人である、刑期は一人平均

◇九ヶ月位 に當つてゐるが右の中一番重かつたのは開城の耶蘇女傳道師の魚允姫及び申東淑の一年六箇月を始めとして一年二箇月二人、一年四人、十箇月五人、八箇月十一人、六箇月一人、答九十五人の割合になつてゐる、而して女傳道師魚允姫は京城の出

三井の運動會

三井鑛山事務所は來る廿七日の日曜を卜し[illegible]に於て鑛山部、鐵部各社員の慰勞運動會を開催することゝなり各所に案內狀を發せしが同會社のことなれば當日は盛況を見るべしと(平壤)

運動界

▽仁川の野球試合
東洋協會對仁川商業

東洋協會專門學校京城分校野球部は昨廿三日午後三時半より仁川潮所下運動場に於て仁川商業學校を迎へ野球試合を擧行した專門校は當日新入生歡迎の意味を以て仁川に遠足を試み午前仁川築港及び商取引一般に就いて見學をなし午後試合をやつた。仁川商業は練習不足が明瞭に見はる程守備も擊も劣弱であつた、兩軍の陣容左の通り

	東洋協會	仁川商業
投	石黑	福尾
捕	鈴木	橋山
一	國岡	岩田
二	和田	茂品
三	眞鍋	八尾
遊	加納	高橋
右	平田	井上
中	山口	湯川

審判 小野

試合は東專軍の先攻で開始され、專よく打ち廿一對三十アルファで午後五時二十分終つた

純中ノ純 精中ノ精
猪印のみとり粉
定價 吹出器入 金二十錢 一ポンド罐入 金一圓五十錢
到ル處ニ販賣店アリ
南京虫、蚤 油虫等退治 全滅する事請合

五月幟 (明治切迫至急御申込の程願上候)
諸染物類 京染悉皆 洗張湯のし
京城岡崎町七十番地 清水堂染工場 電話五百[illegible]

內外化學製品株式會社製
專賣特許第二八一三〇號
昇汞用防錆劑
養蠶の期目前に迫まろ!
蠶室並びに蠶具の消毒劑は昇汞に限る而かも[illegible]る腐蝕力は從來最も遺憾とせられし所本劑は[illegible]理想を完成したる唯一無二の良劑也
醫療器械、理髮用具の消毒防錆劑としても亦卓絶せる偉効あり
汞錆防錆劑は汞錆用として特製のもの也錆石の凝着を防ぎ理想的清錆防錆劑の効を奏す人は一日として米と離るべからざるが如く汞錆は一日も本劑と離るゝ能はざるべし人汎ゆれば腐蝕し錆石凝着すれば遂に生命を失ふ

定價表

品	數	壹ポンド(百廿匁入)	半ポンド(六十匁入)	試用十匁
イ號	普通防錆劑	壹圓五拾錢	八拾錢	貳拾錢
ロ號	特製昇汞用防錆劑	貳圓	壹圓拾錢	貳拾錢
ハ號	二百倍昇汞專用防錆劑	壹圓參拾錢		
ニ號	汞錆用一瓩ニ付	貳〃貳拾錢		

(使用說明書は御申越次第送呈す)
朝鮮一手特約店 京城本町二丁目 釘本藤次郎本店 振替京城二五六番・電話長四五番・二七七四番

品質 銘酒瓶詰之一大權威
第一 全道各地之需要激增
大阪府堺市 宅合名會社

リグレー製チウインガム(有効糖菓)
口中を清潔に保ち呼吸を爽快にして消化を援く
金壹圓拂込の方へ見本一函(十包入)送附
朝鮮京城太平通(新昌洋行)
朝鮮總代理店 エフ、エス、ホー商會

大阪株式特電 [illegible]
大阪正米特電 [illegible]

みだれ咲き

第八回 島山碧波作 森田久畫

養母が氣に入の小間使お春が、執事の松川に報告した一語は、操子の姉弟をして思はず其處へ立竦くめてしまつた。

『あら賓母さんが』

心の裡で絶叫した操子は、龍雄と顔を見合せて涙を呑んだ。姉弟の賓母初江は、世にある時には子爵夫人として多くの召使達に侍づかれた身が、長に乾かすこの出來ぬ濡れ衣か、夫こも天魔に魅せられて、心獄が狂ひ初めたか、兎に角當時我家に勤めた執事村田幸吉との間に好ましからぬ風説が立ち、其の結果は二人こも家を出てしまつたのである。然も今では立派に稀まで出て山中の家には何等の關係もない身であるが、階格なる初江夫人は實父たる伯爵二階堂友房は、如して戻らば我が家へ閾を跨せるが、さも無い内は家へ入れぬこ申渡して山中子爵に義理を立てゝゐるが、初江夫人は其の當時、東海道線の鐵路の錆こ消ゐし身の潔白を立てやうこしたこごさへあつた、けれども操子こ龍雄の二人を山中家へ殘して來た身では、冷たい浮世に未練も出で、切めて我が腹を痛めた二人が成人するまでこ情からぬ命を長らへてゐたのだ、が中來惡戲好きでお世話好きの出雲の神は、可笑な運命を村田こ初江の頭に宿らせ、二人をして千葉縣市川にさゝやかなる一戸を持たせてしまつた。

『俺は貴方の爲めに一生を犠牲にしたところで、大能の神は何も彼も御承知だや、子爵には云ひ度いこともある、貴方こしても種々こ間に氣を兼ねるこごもあらうが何事も運命こ諦めなさい』

舊友の世話で町役場の書記を拜命した村田は、好きな酒を煽つては胸裡の煩悶と懊惱を忘れ、夫婦のやうな、寄り合世帯のやうな一戸を構へてゐるだけ。從つて二人が市川に一戸を構へた當時、慈無き新聞記者は此隱れ家を訪れて萬年筆の先を減らす材料にしやうこした。

『戀は曲者ぢや』君等が他人の害事を紹介したり、曲事を誇大に報道するのもパンの爲めだ、飲い鉛で作つた文字と、薄つぺらな西洋紙で世間へ流布されるここに十中の八九までは眞相を捉へたものは無からう。世間の奴は君の筆で我れ〳〵二人が戀に醉つて家も子も忘れてゐるこ書けば滿足するんだ遠慮無しに此の光景を精細に報道して呉れ』

世の中を馬鹿にしてゐるのか、夬れこも自暴自棄に陥つて居るのか、村田は初江こ家庭を作つて此の日を送つてゐる、そうして操子こ龍雄が人知れず賓母の初江を訪れた時、村田は裏口から家を飛び出し、聞々の山顛に馳せ登り、天心に懸る一痕の寒月を仰ぎ。

『山中こ云ふ奴は鬼だ、親父は天下の濁八こ謳はれた實業界の偉人か知らぬが、當代の山中は親子の情を知らぬ冷血動物だ』こ、絶叫してゐるのを後を追つて來た龍雄が陰所乍ら耳に挾んだのは、子爵こ艶子夫人この縁談が成立して、數日後には式を擧げるこ云ふ一月の末であつたのだ。

江戸川の急流を前にして、里見の勇士が幽魂を埋める間々山の[illegible]きで、龍雄が耳に挾んで來た[illegible]の告白は、賓母を慕ふ姉弟に[illegible]ても大きな謎である、父を抑[illegible]て母親を離緣した眞相を知ら[illegible]する姉弟には村田の一語を解かうこする宿題があつたのだ、其懐しい賓母が乞食のやうな風をして郷の周圍を徘徊いてゐたこ云ふ報告であるから、操子が驚いたのも無理は無い。

『龍雄さん、一寸私の部屋へ來て下さい』こ操子は力無く弟を促した時、松川執事は聰を以てお春に何事か命じた。

◎襦袢は木綿物 毛織物は悪い

男子よりも婦人の方が風邪に罹らぬ理由の一こして男子は和服の時にシャツを著るからだこ云ひますシャツは膚にピツタリこ密接してますから之を脱ぐこ甚く外氣に當る爲め風邪に罹るのです、然るに婦人は襦袢ばかりで餘りシャツを用ひませんから皮膚が常に直接に外氣に當つて居る爲に風邪を引かないのです、扨此襦袢は何が良いかこ云ふに先づ平常著こしては一番木綿が宜しい、毛織物などを用ひるよりも晒し木綿か綿フランネルの方が遥に宜い、此の襦袢は通しの長襦袢にして之を上下に分け上を半襦袢こ下を腰卷こして此の上下がお腹のたに二枚重なるやうにすれば腹部臍部の邊が常に温暖になつて居て健康にも誠に結構であります

松の[illegible]
▲朝鮮發賣元▼
▲名産 明治屋▼

◎五月人形こ新柄

御成年式御飾り一式も本年の好尚を昨年までの好みに比較するこ全く異なつた

◇系統の畫家 の筆になつた雛繪模様を見るほごに進つ[illegible]趣を呈して居る洋傘も矢張り同じ傾向の下に新しい意匠の卷く又五月人形は今年は[illegible]の將なればにや歴史に因み[illegible]旋式の意匠を取つたものが著しく多い新作物こしては

◇皇太子殿下 御成年式を記念し奉りて御成年式の御飾一式加茂の競馬などを主こし馬琴の作へ因んで想兵衛の平和世界見物初雛を狙ふ名鍾馗の鬼一口など例に依つて大人の眼を喜ばせるものがある相場は上等高の爲め昨年より更に一割五分以上二割弱の高價である(東京)

新刊紹介

▲家庭の算術(山本孫一著) 兒童教授に經驗深き著者が、小學兒童の爲めに著述せるものに一年用より、六年用迄ての六冊に分類さる。數學の基礎は小學時代に價値付けらるゝも、問題の無味なるこ父兄が復習に便ならざる爲め、往々復習を放棄せらるゝ傾きあり、本書は此缺陷を補はんが爲めの著にして、算術の興味多く學び得る、應用問題並びに最も力を入るべき條項等に就て、詳しく解說せり(定價各冊四十錢發行所東京市日本橋區本町博文館)

▲小學研究(四月號) デモクラシーを主題こせる諸論文を掲載す(定價五十五錢、發行所東京市神田猿樂町二の二教育研究會)

▲小學少年(五月號) 小學初年級程度に適する讀物を満載す(定價十五錢發行所東京市麴町區富士見町六研究社)

▲自動車(四月號) 自働車に關する記事を掲載し、最近歐米にて行はるゝ新様式等を紹介す(定價二十五錢發行所東京市麴町區内幸町一の三、帝國自働車保護協會)

▲謡歐集(四月號) 漢詩雜誌なり、諸者家の近作を收む(定價卅五錢發行所東京市麻布仲之町一一共社)

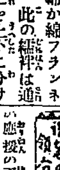
▲謡の友(四月號) 同好者の好伴侶(定價卅五錢發行所東京市麴町區飯田町三の九能樂通信社)

▲教育時論(四月號) 社會進化こ我國體(八日三郎)戰爭を利用せる、米國の小學校(守屋恒三郎)小說水精樓(平井晩村)等(定價十二錢發行所東京麴町區飯田町四開發社)

▲海國少年(五月號) 日本海大海戰紀念號と題し、當時の大海戰に臨んだる伊知地中將、佐藤中將、寺垣中將、布目少將其他の勇壯なる實戰談あり、定價金廿一錢發行所東京市芝區南佐久間町海國少年社)

▲亞米利加號(實業之日本增刊) 世界の一大怪物か、一大仁俠か疑問の米國は果して我國の敵こす可きか、將た味方として提携す可きか、縱横より米國を解剖したる本誌の廿餘の論文は、蓋し此れが解決を與ふ可き、唯一の建たらずんばあらず(定價四十錢發行所東京京橋實業之日本社)

讀者の領分



▲近頃運動熱の勃興したのは喜ぶべき事だ殊に野球熱の盛んになつたのは現今青年の氣風上にも甚だよい、だが、その應援の下劣なこごは話にならないぢやないか、就中鐵道の野次は何たるざうせ給仕や火夫のこごだから仕方がないが少しは他の者へ對して恥ぢたらどうぢや(反省せよ)▲わざ〳〵運動界に對する御寄贈を送られる方が澤山あるのは非常に愉快ですが徒らに感情に捉はれたものや無記名投書は沒書にしますから何卒氏名御記名下さる事を御願ひ致します(運動係り)▲黄金町邊の郵便切手收入印紙賣捌人よ君が犯罪非行を改めざるに於ては已むを得ず其筋に告發すべし尚他の二三の捌人にも君等の非行あること證跡を得たり豫め警告す(實告生)▲南大門外某事務所主任殿は君浪花節語り百度以上熱心今改心せねば悲惨になりますよ(鐵山ブローカー)▲稗骨り様よ若い娘が赤い帶や桃色の半襟をかけるのを評しておつしやるの笑止しわネ你の[illegible]盛なするのは若い娘さしての『ほこり』では有りませんか近頃の男の人の嫁はなんですか女見た様貴方の反省を求めるよりは貴方の反省を求めたら何のものでせう(娘子)

◎露貨の大暴落 邦商影響甚大

▲尚氣配軟弱を唱へ居る[illegible]地金省に流通する官帖、永衡小洋に大關係ある[illegible]の暴落と云ほゞ金票の暴騰こ唱へ[illegible]れる長春財界は今や全く混亂狀態[illegible]票の大暴落は財界取引に大關係あ[illegible]延取引多く彼等は官帖、小洋錢[illegible]するより現在の換算相場にては[illegible]自然新取引關係にも及ぼし取引を行ふ者は無く寧ろ手附金を倍額にして契約を破棄する[illegible]總て先物買及び糧棧其他を兼營する者多ければ彼等は殆んご[illegible]を負はざる者少く既に倒産せる者[illegible]

外語新科設置

國家經濟の觀點は內にありては産[illegible]我ふべきは我が國刻下の緊急問題[illegible]である、顧つて各種專門學校に設[illegible]けられたる者[illegible]科の二學科を新設する事を議決し[illegible]校構內に校舍を新築するのであ[illegible]近く同校學則の改正を見るに至た[illegible]から學科の授業開始の時期等は殆[illegible]

りん病七日藥
日本赤十字社病院 淋除 化學的製法
早く〇〇〇〇〇〇 不思議の藥 物は試し 家庭で
本舗 大阪南區 山口藥院 振替大阪九八一九番

大工道具
㋕正鋼打
㋕日本一
㋕小林萬鎰本店 京城南大門通三丁目 電話八十四番 振替一七八〇 地方注文ハ引換郵送

DOGS BRAND NURTLOGEN
弘田博士外五博士實驗推薦 各醫科大學各專門學校御用
大印 滋養糖
病兒虚弱兒に用ひて著しく營養を増進し體質を強健肥大ならしむる育兒界の名品
東京神田 和光堂
說明書進呈 發賣二十年 各藥店販賣 偽物御注意

皮黴科 肛門科
皮膚病 黴毒病 痔 脱肛 痔瘻 核
入院隨時診察夜九時マデ
佐藤病院
京城明治町二丁目(元曙町)電話一七一三番

李太王殿下御嘉納品

朝鮮人參エキス
〇神經衰弱〇精力減退〇老衰〇冷症〇レウマチス〇營養不良〇肺病〇貧血〇婦人病〇ヒステリー〇心臟病〇腎臟病〇腦病〇陰萎〇胃腸病〇慢性マラリヤ病等ニ
製上十瓦入一圓八十錢 特十瓦入一圓五十錢
大阪賣店 京城太平通一丁目 電話長六〇〇九番 京城日報代理部 振替京城三〇〇番

資本金六百萬圓 積立金 金百貳拾五萬圓
株式會社 十八銀行京城支店
同 新龍山支店
同 龍山出張所
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

化粧相談

春の化粧は殊更上品なれ 美くしかれ。上品なれ……
上品なお化粧は其人の人格を語る
白さに上品な艶のある レート白粉
▼思ふやう美くしく出來るお化粧

◇花の春です 今は美くしい花の世界です。その花にも負けぬ粧ひは、たゞ心掛けのよいお化粧にあります。そしてお化粧の第一要素は、申すまでもなく、優良なお化粧料にあるのでムいます。事實、優良なお化粧料さへお使ひになつて居れば、苦勞なしに、美くしいお化粧が出來るのです。
◇何故ならば 優良なお化粧料は、お化粧の根本から美くしく出來るやう研究の上製造されたものですから、お化粧が苦なしに出來ねば優良化粧料こいふ資格はないのでムいます。即ち、優良化粧料こして、高貴方の御用を蒙つて居るレート白粉をお使ひになつて見れば直ぐお判りになります。附けるこ地肌から整へ、白さが表白へボーツこ浮き出して來ます。それ故、お化粧が頗る自然で無理がなく、無理がないから
◇非常に上品 で美くしい。全体レート白粉は附り伸びのよいばかりでなく、決してお化粧崩れや色のクスム事のない上に、白さに上品な艶がありますから、お化粧は樂に出來て然も、お顔うつりがよく品格をズツト高めます。花に對して遜色ぬお化粧はレート白粉で思ふやう美くしいお化粧をなさるのに限ります。

レート化粧料本舗 東京・大阪 平尾賛平商店

京城學校組合告示第二號

大正八年度京城學校組合歲入出豫算組合會ノ議決ヲ經タリ其ノ要領左ノ如シ

大正八年四月十八日 朝鮮總督府府尹 金谷充

大正八年度京城學校組合歲入出豫算

歲入

經常部

第一款 組合費 金二十四萬三千四百四十六圓
第一項 戸別割 金二十四萬三千四百四十六圓
第二款 使用料及手數料 金五萬四千八百十八圓
第一項 學校授業料 金五萬四千百七十三圓
第二項 幼稚園保育料 金千六百四十五圓
第三項 督促手數料 金千三百七十五圓
第三款 財産ヨリ生スル收入 金一萬千九百三十九圓
第一項 基本財産收入 金一萬六百七十七圓
第二項 教育基本財産收入 金六百六十二圓
第四款 雜收入 金九百五十九圓
第一項 運用金利子 金五百四圓
第二項 物品賣拂代 金百圓
第三項 滯納處分辨償金 金三百圓
第四項 雜入 金十圓
經常部計 金三十一萬三千八百四十二圓

臨時部

第一款 國庫補助金 金一萬四千百十圓
第一項 國庫補助金
第二款 地方費補助金 金二千三百八十圓
第一項 地方費補助金
第三款 寄附金 金一萬五千七百圓
第一項 教育基本財産指定寄附
第二項 寄附金 金千二百圓
第四款 繰越金 金二萬六千六圓
第一項 過年度收入 金五十圓
第五款 組合債 金二萬六千六十九圓
第一項 元町小學校新築積立金 金二萬三千十九圓
臨時部計 金十四萬五千七百七十三圓
歲入合計 金四十五萬九千六百十五圓

歲出

經常部

第一款 事務所費 金一萬八千四百六圓
第一項 給料 金八千四百六圓
第二項 旅費 金四百十五圓
第三項 宿舍料 金千九十二圓
第四項 傭人料 金六百三十四圓
第五項 雜給 金千百九十二圓
第六項 需用費 金四千五百九圓
第七項 金庫諸費 金六百八十一圓
第八項 郵便振替貯金諸費 金百六圓
第九項 雜費 金四百圓
第二款 會議費 金八百八十四圓
第一項 費用辨償 金六百八十四圓
第二項 需用費 金二百圓
第三款 小學校費 金十七萬二百二十圓
第一項 給料 金九萬五千百二十圓
第二項 旅費 金二千二百六十圓
第三項 宿舍料 金一萬三千九百二十圓
第四項 雜給 金一萬七千四百二十四圓
第五項 需用費 金一萬二千六百五十四圓
第六項 修繕費 金五千五百四十四圓
第七項 雜費 金三千二百四十四圓
第四款 高等女學校費 金三萬六千[illegible]
第一項 給料 金二萬二千四百四十六圓
第二項 旅費 金七百二十九圓
第三項 宿舍料 金三千八百十圓
第四項 雜給 金四千百十六圓
第五項 需用費 金八千四百四十七圓
第六項 修繕費 金六百十七圓
第七項 雜費 金二千六百六十圓
第五款 幼稚園費 金四千百三十三圓
第一項 給料 金千三百二十圓
第二項 旅費 金四百九十二圓
第三項 宿舍料 金三百三十一圓
第四項 雜給 金四百四十七圓
第五項 需用費 金百九十四圓
第六項 修繕費 金二百七十一圓
第七項 雜費 金七百九十六圓
第六款 經費 金五百六十八圓
第一項 同窓生學校費 金百九十圓
第二項 給料 金七百九十二圓
第七款 學校衞生費 金百六十八圓
第一項 宿舍料 金千五百六十八圓
第二項 雜給 金千百六十三圓
第三項 需用費 金四百十圓
第四項 雜費 金七十一圓
第五項 學校衞生費 金千七百圓
第八款 基本財産造成費 金千二百五十圓
第一項 雜給 金四百七十八圓
第二項 需用費
第九款 基本財産造成費 金千七百圓
第一項 學校林造成費 金二百圓
第二項 教育基本財産編入金 金千四百六十三圓
第十款 財産管理費 金四千四百圓
第一項 管理費 金二千九百九圓
第二項 諸税 金千四百六十圓
第十一款 國庫納金 金八百四十圓
第十二款 雜支出 金六百十一圓
第一項 借地料 金八十三圓
第二項 滯納處分費 金三百圓
第三項 過年度支出 金九十圓
第十三款 豫備費 金三千七百圓
經常部計 金二十四萬四千三百九十圓

臨時部

第一款 臨時手當 金五萬千四十圓
第一項 職員臨時手當
第二項 組合吏員臨時手當
第三項 學校職員臨時手當 金三千八百圓
第四項 傭人臨時手當 金二千圓
第二款 小學校新築費 金十四萬五千圓
第一項 元町小學校新築費
第二項 增築費 金二萬五千七圓
第三項 設備費 金一萬三千四圓
第四項 開校式費 金二千六百圓
第三款 高等女學校費 金三百圓
第一項 設備費 金二千六百圓
臨時部計 金二十一萬五千二百二十五圓
歲出合計 金四十五萬九千六百十五圓

寫眞 寫眞撮影 迅速に鮮明なる技術を以て御需めに應ず 六日寫眞製版所

大阪商船出帆
(仁川出帆)
大阪行 安東丸 四月廿四日 正午
木浦、大阪行 信濃川丸 四月廿三日 正午
(元山出帆)
浦潮行 安平丸 四月廿四日 後十二時
釜山行 安平丸 五月二日
(大連出帆)
上海行 彰化丸 五月五日
北清行 湖北丸 四月 前六時
內地各港出帆定期航路
歐洲航路 每月一回 南米航路 每年四回 北米航路 每月二回 南洋航路 每月一回
御注意 ●外國航路ノ船客ハ時計ヲ除クノ外總テノ手荷物ヲ預ケ入レラレ度候
京城 大阪商船會社 仁川支店 電話二〇一番